

様式第1号（第7条関係）

事業計画書

1 事業者に関する事項

発電事業者	住 所	大阪府大阪市北区梅田1丁目1番3大阪駅前第三ビル24階	
	氏 名	株式会社ハウスプロデュース	連絡先 06 - 4300 - 5231
設 計 者	住 所	大阪府大阪市北区梅田1丁目1番3大阪駅前第三ビル24階	
	氏 名	株式会社ハウスプロデュース	連絡先 06 - 4300 - 5231
工 事 事 業 者	住 所	大阪府大阪市北区梅田1丁目1番3大阪駅前第三ビル24階	
	氏 名	株式会社ハウスプロデュース	連絡先 06 - 4300 - 5231
維持管理業者	住 所	茨城県古河市尾崎 1179-1	
	氏 名	株式会社 PabloElectric	連絡先 0280 - 23 - 5550

2 太陽光発電事業に関する事項

事業区域の住所	東松山市東平2243番2
事業区域の面積	967㎡
土地の所有者	■発電事業者 □その他（ ）
管理棟の有無	有（床面積 ㎡） ・ 無
伐採面積	なし
伐採届出	なし
除根	有 ・ 無
伐採木竹	場外搬出处分：なし
処分方法	0㎡ ・ その他（ ）
切土量：0㎡ 盛土量：0㎡ 埋土量：0㎡	
残土処理量（搬入）：0㎡	
（搬出）：0㎡	
法面整形の面積 切土法面：0㎡ 盛土法面：0㎡	
空地の緑化方法：なし	
法面の緑化方法：なし	

3 太陽光発電設備に関する事項

発電出力	49.50kW
------	---------

太陽電池の合計出力	96.72kW	
太陽光モジュールの面積	403㎡	
基礎構造	コンクリート基礎	
	直接基礎	
	その他	スクリュー杭 2.512㎡・80本
パワーコンディショナーの出力及び設置台数	4.95kW×10台	

4 維持管理計画（事業廃止時に関する事項を含む）

太陽光発電事業実施期間	■許可時から20年
維持管理頻度	■年間2回
維持管理内容	■発電設備について年2回点検 ・点検は5月・11月実施予定 ・遠隔管理実施 ・外観及び設備の総合チェック。パネル部の破損点検、補修、及び清掃実施。架台・配線部等の点検、補修、及び清掃実施。パワコンの異常音、エラー履歴、サーモ測定等を確認。 ■附属品等について年1回点検 ・点検は上記点検時いずれかで実施。 ・フェンス等の破損部交換。周囲土堰堤の点検、部品等の補修及び清掃実施。 ■その他必要な点検項目、定期報告書作成 ・除草管理については防草シート不使用、草刈は年2回（5月・11月）予定。
実施期間満了後の予定	■更新予定
事業実施期間における事業譲渡の予定	■事業譲渡の予定あり

5 安全対策に関する事項

防犯灯	0基
防護柵（高さ）	1800mm
消防施設	なし
集排水路	（使用資材・延長）

	なし
調整池	(構造・貯留量) なし
浸透施設	(構造・貯留量) なし(敷地内自然浸透)
接道状況 南側	市道2549(幅員5.0m)に接道
その他	

6 財政計画

撤去費用等に関する費用積立に関する計画	年間96,000円(稼働中継続)
再エネ特措法に基づく積立の有無	有・ ☒ 無
再エネ特措法に基づかない積立の有無	☒ 有・無
積立費用	積立期間:令和8年4月(予定)から20年間 毎年の積立額の予定金額:9.6万円 最終的な積立予定額:192万円
火災保険等の加入予定	☒ 有・無

7 緊急連絡表

大阪府大阪市北区梅田1丁目1番3大阪駅前第三ビル24階

株式会社ハウスプロデュース

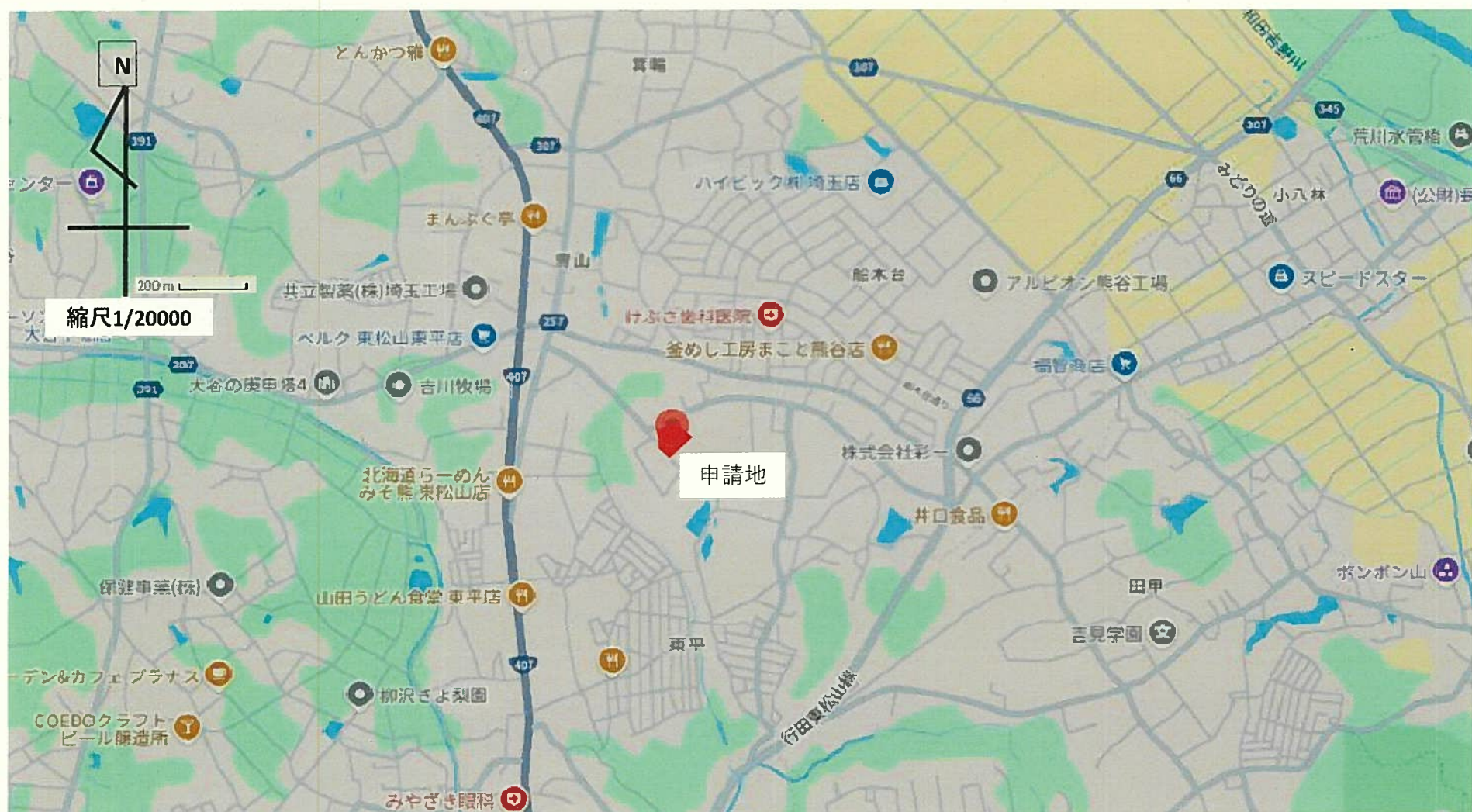
連絡先06-4300-5231

8 関係法令の届出及び認可の状況

農地転用許可申請予定

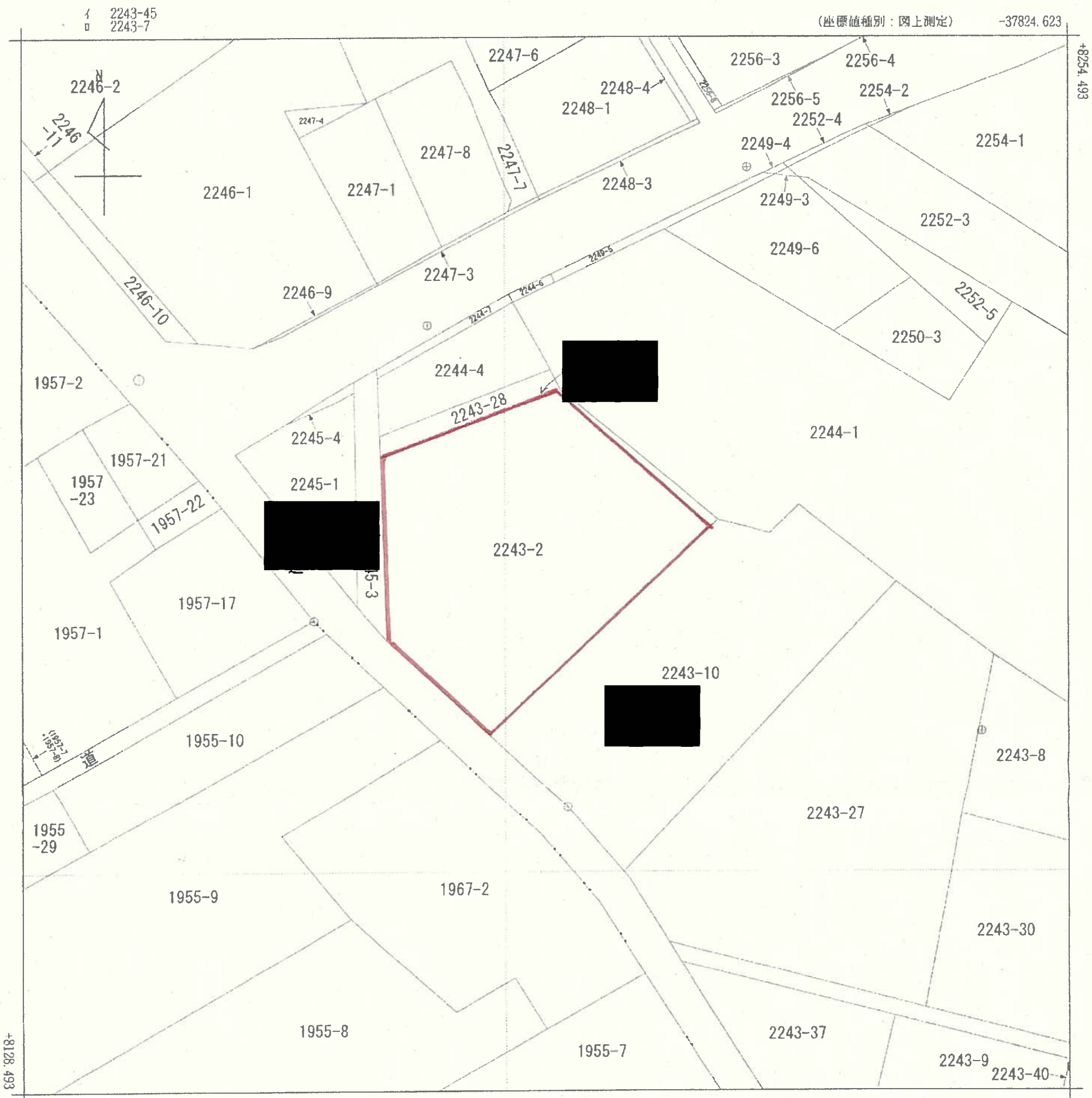












(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。
(注) 国土交通省国土地理院が公表した座標補正パラメータ(touhokutaiheiyouoki2011.par)による修正がされています。

地番区域見出
大字東平

請求部	所在	東松山市大字東平字荻野				地番	2243番2			
出力縮尺	1/500	精度区分	乙一	座標系番号又は記号	IX	分類	地図に準ずる図面		種類	地籍図
作成年月日	昭和49年3月				備付年月日(原図)			補記事項		

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

(さいたま地方法務局東松山支局管轄)

令和7年8月8日

前橋地方法務局高崎支局

登記官

請求番号：9-1

(1/1)

田村博行



表 題 部 (土地の表示)		調製	平成17年2月23日	不動産番号	0304000484520
地図番号	H41-4 42-3	筆界特定	余白		
所 在	東松山市大字東平字荻野			余白	
① 地 番	② 地 目	③ 地 積	m ²	原因及びその日付〔登記の日付〕	
2243番2	畑	717		余白	
余白	余白	967		③錯誤 国土調査による成果 〔昭和51年10月15日〕	
余白	余白	余白		昭和63年法務省令第37号附則第2条第2項 の規定により移記 平成17年2月23日	

権 利 部 (甲 区) (所 有 権 に 関 する 事 項)			
順位番号	登 記 の 目 的	受付年月日・受付番号	権 利 者 そ の 他 の 事 項
1	所有権移転	昭和58年1月11日 第328号	原因 昭和58年1月6日売買 所有者 [REDACTED] 順位7番の登記を移記
	余白	余白	昭和63年法務省令第37号附則第2条第2項 の規定により移記 平成17年2月23日
2	所有権移転	平成27年3月11日 第2789号	原因 平成27年1月22日相続 所有者 [REDACTED]



これは登記記録に記録されている事項の全部を証明した書面である。ただし、登記記録の乙区に記録されている事項はない。

(さいたま地方法務局東松山支局管轄)

令和7年8月8日

前橋地方法務局高崎支局

登記官

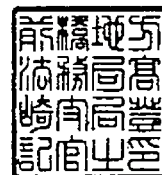
田 村 博 行

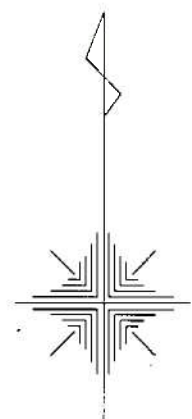
* 「登記の目的」欄に「相続人申告」と記載されている登記は、所有権の登記名義人(所有者)の相続人からの申出に基づき、

登記官が職権で、申出があった相続人の住所・氏名等を付記したものであり、権利関係を公示するものではない。

* 下線のあるものは抹消事項であることを示す。

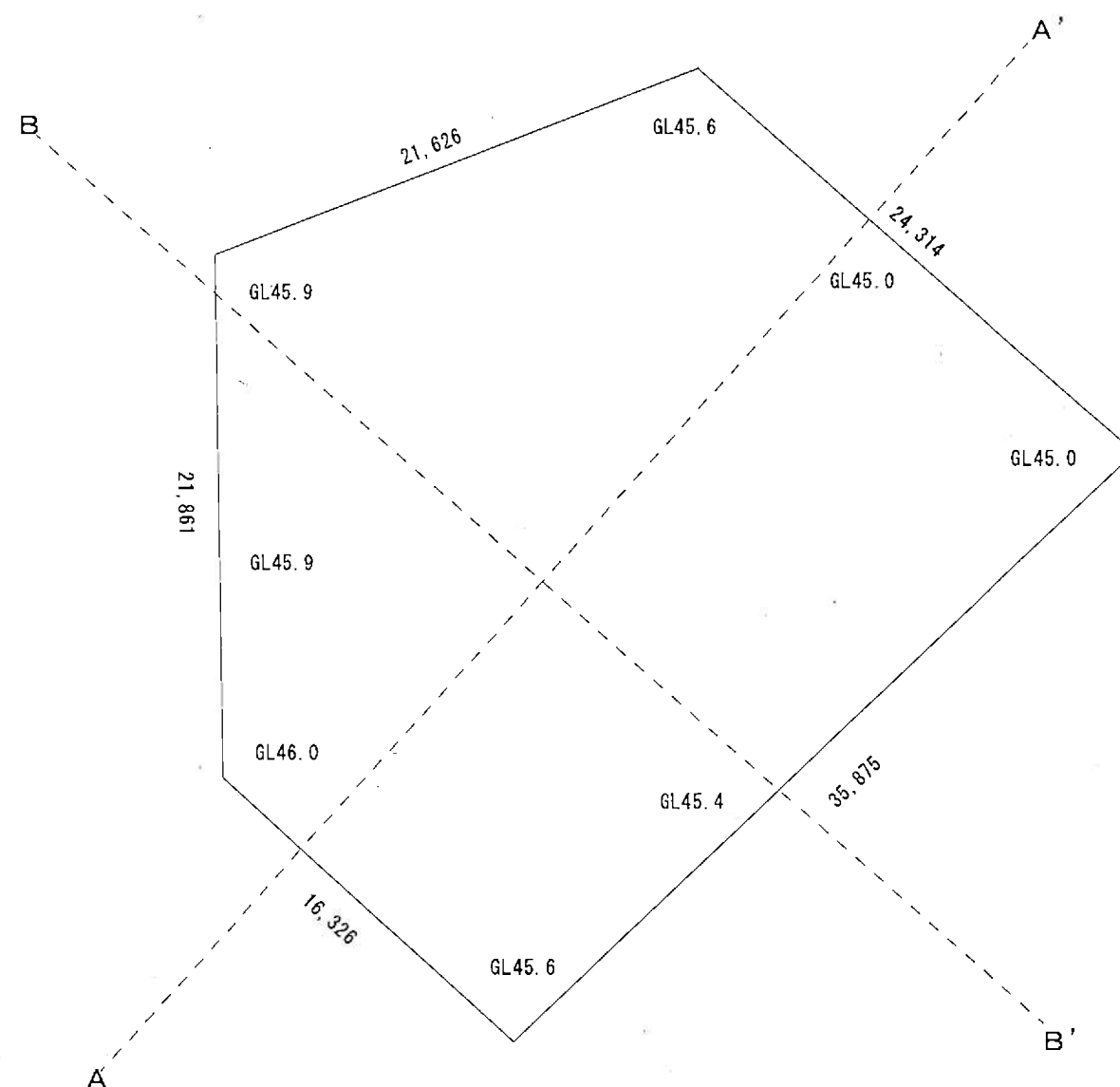
整理番号 K77209 (1 / 3)





現況平面図

敷地面積：967㎡



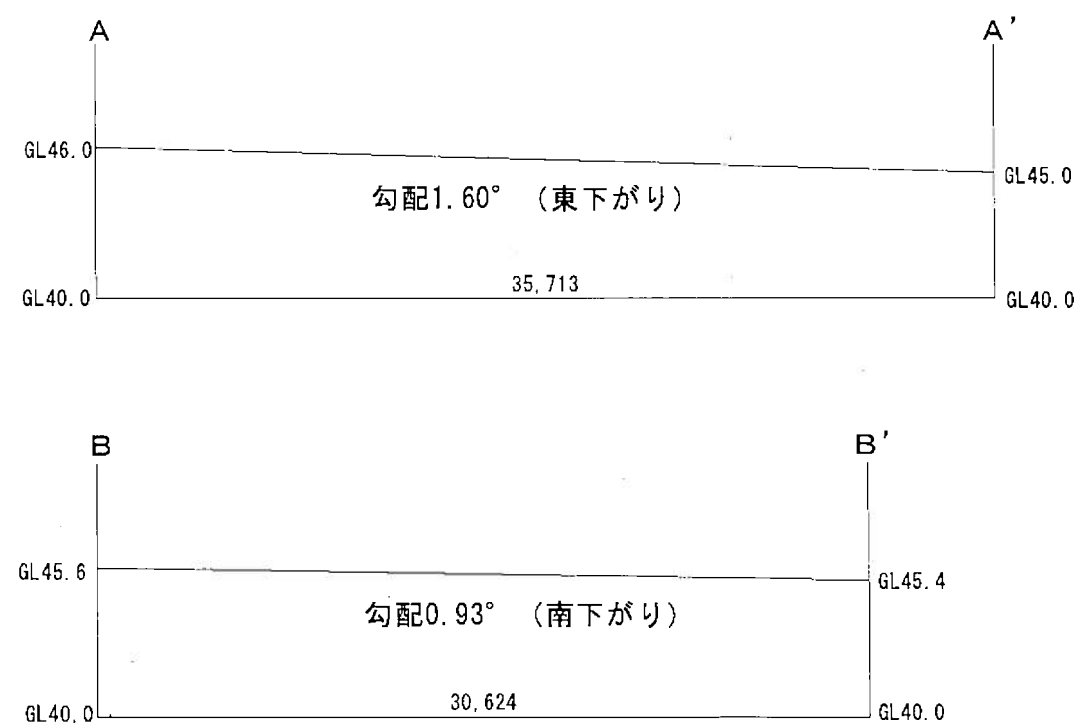
埼玉県東松山市東平2243番2

S = 1 / 300

令和7年8月1日

行政書士 鈴木康介

現況断面図

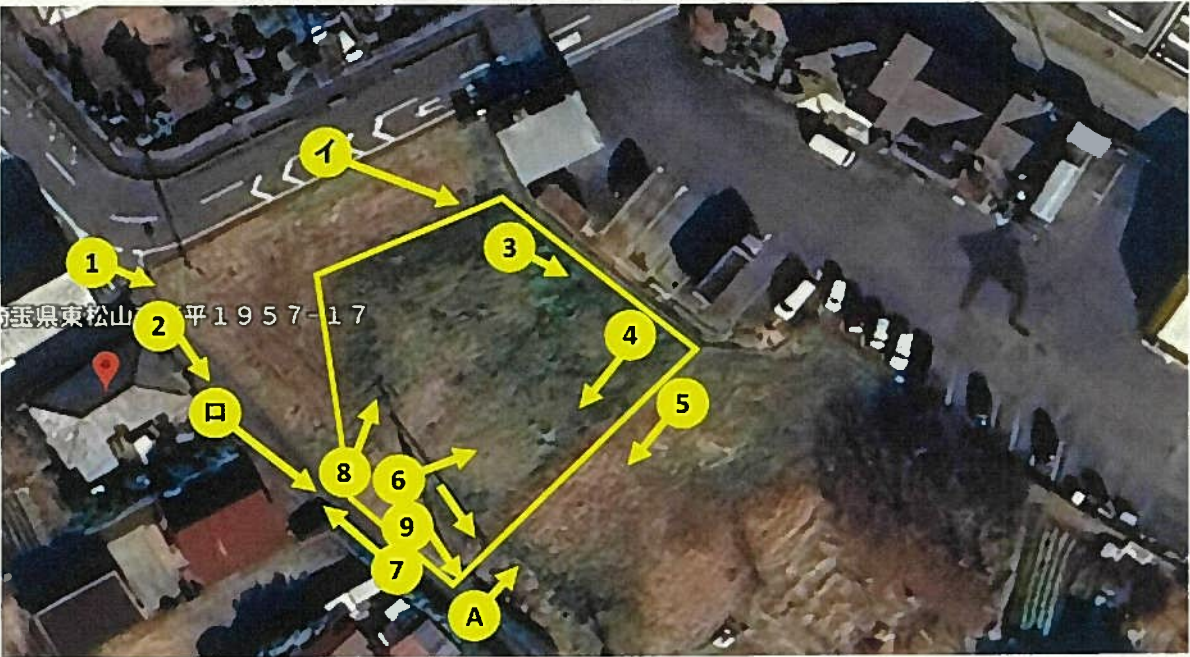


埼玉県東松山市東平2243番2

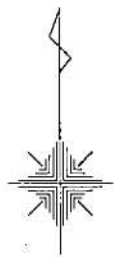
S = 1 / 500

令和7年8月1日

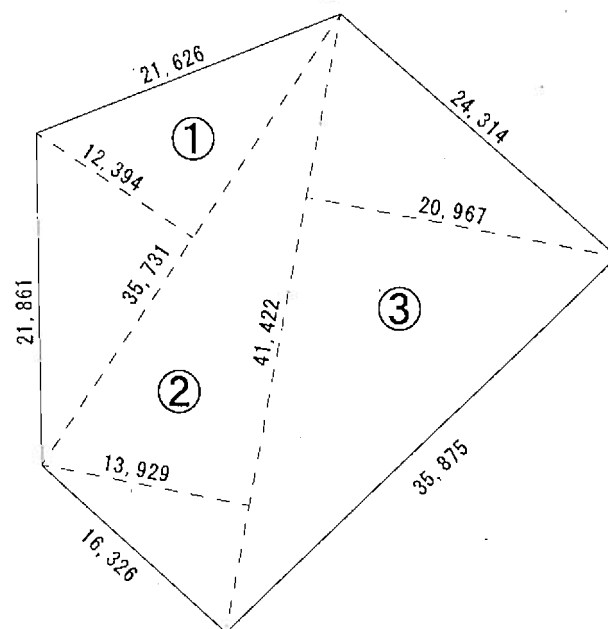
行政書士 鈴木康介







求積図・求積表



① $35.731\text{m} \times 12.394\text{m} / 2 = 221.425\text{m}^2$

② $41.422\text{m} \times 13.929\text{m} / 2 = 288.484\text{m}^2$

③ $41.422\text{m} \times 20.967\text{m} / 2 = 434.248\text{m}^2$

合計 : 944.157m^2

埼玉県東松山市東平2243番2

S = 1 / 500

令和7年7月23日

行政書士 鈴木康介

敷地面積：967㎡
全周緩衝地帯2m設置
パネル156枚（2278mm×1134mm×156枚）
パネル離隔1500mm パネル傾斜角5°
防草シート不使用 敷地内事前浸透
全周鋼製フェンス（高さ1800mm）

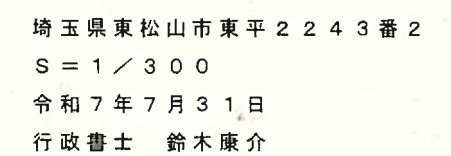
全周緩衝地帶2m設置

パネル156枚 (2278mm×1134mm×156枚)

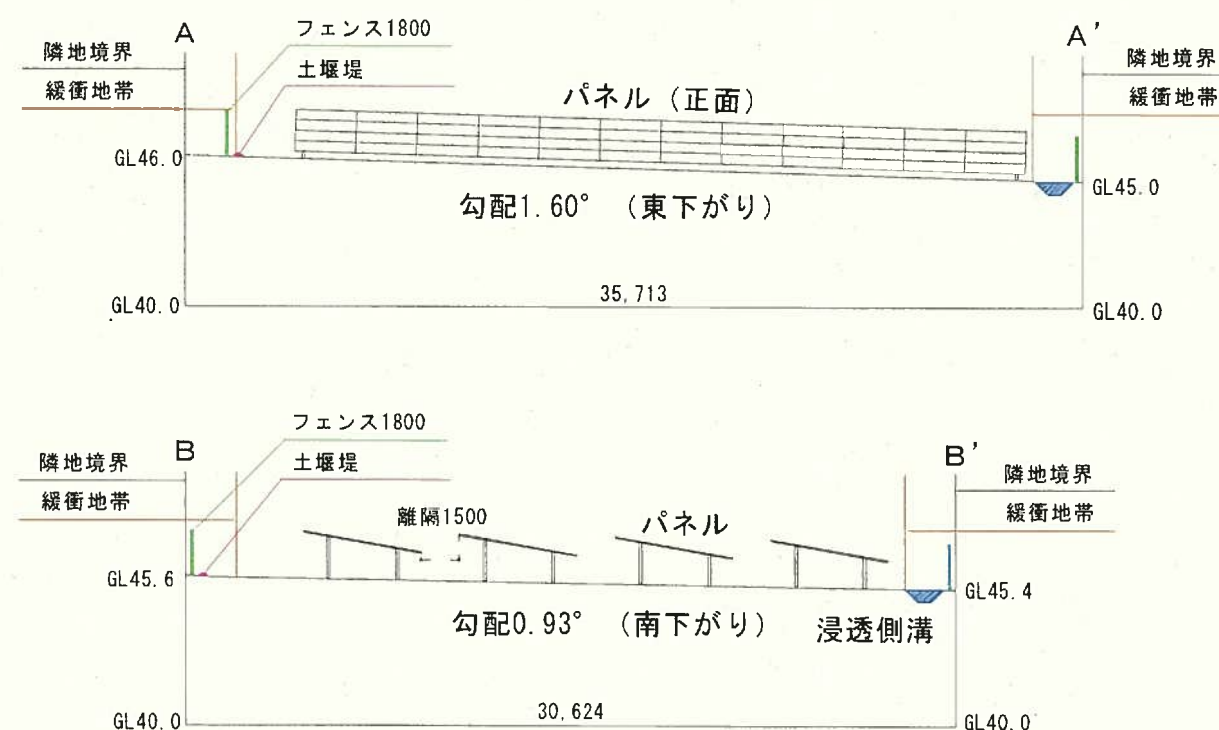
パネル離隔1500mm パネル傾斜角5°

防草シート不使用 敷地内事前浸透

全周鋼製フェンス（高さ1800mm）



土地利用計画断面図



埼玉県東松山市東平2243番2

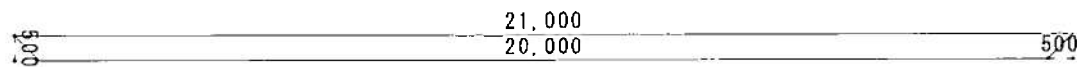
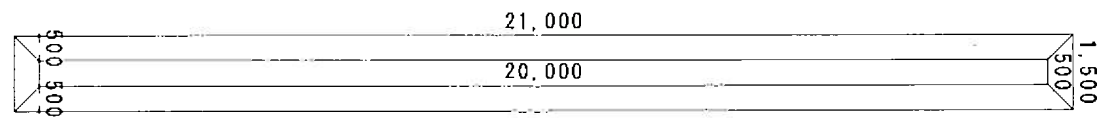
S = 1 / 500

令和7年8月1日

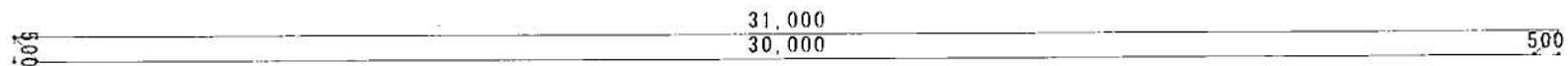
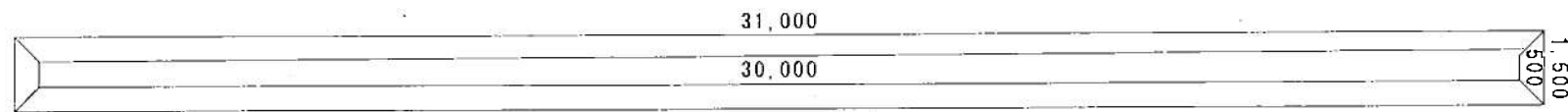
行政書士 鈴木康介

貯水側溝 1

浸透側溝平面図
浸透側溝断面図



貯水側溝 2



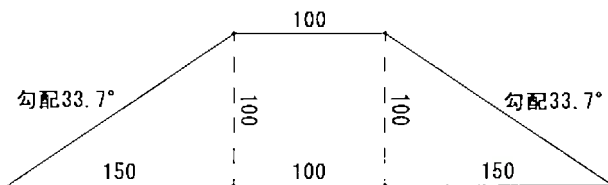
東松山市東平2243番2

S=1/100

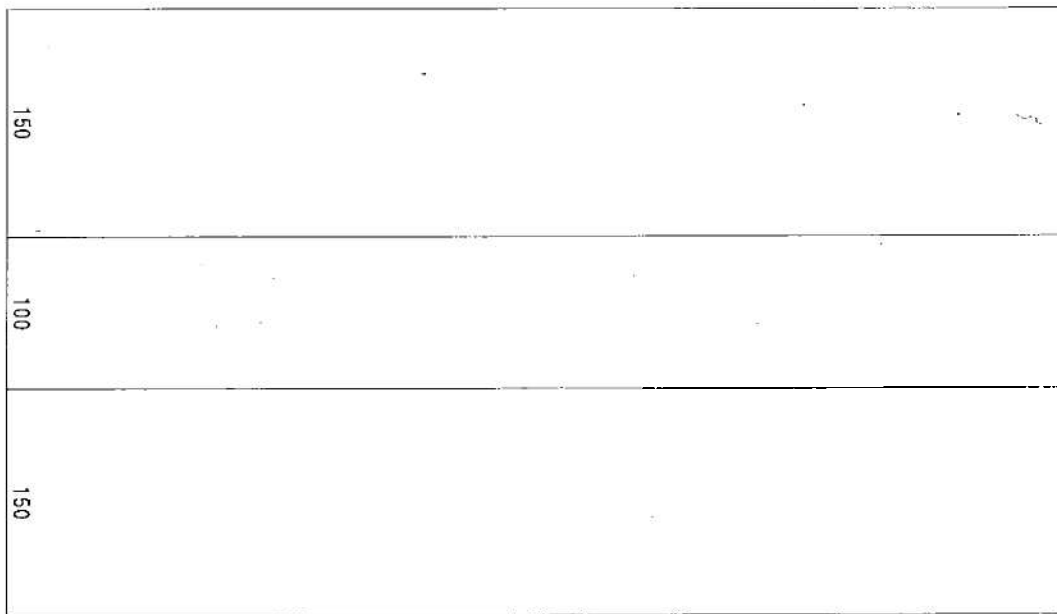
令和7年7月31日

行政書士 鈴木康介

土堰堤断面図



敷地整地時に余った土で作成、最後は土を締め固める
敷地全体が平坦地で雨水は集まらないため
崩壊の原因にはならず高さも十分足りる
定期点検時に状況を確認し必要に応じて補修を行う



東松山市東平2243番2

S = 1 / 5

令和7年7月31日

行政書士 鈴木康介

雨水排水等流量等計算書（合理式）

事業地：埼玉県東松山市大字東平2243-2

1. 雨水量計算公式

$$Q=1/360 \cdot C \cdot I \cdot A \qquad 1/360 = 0.00277778$$

Q:雨水流出量 (m³/s)

C:流出係数

I:降雨強度

2. 排水面積の計算

総面積：967m²=0.0967ha（敷地への通路除く）

パネル面積：2.278 * 1.134 * 156枚=402.987312m²≒0.0403ha

パネル以外の敷地面積：0.0967ha-0.0403ha≒0.0564ha

3. 雨水量の計算

* 東松山市降雨強度：57.0 (mm/hr)

Q=0.00277778*0.8*57.0*0.0403ha≒0.0051046707504m³/s（パネル部分）

Q=0.00277778*0.2*57.0*0.0564ha≒0.001786m³/s（その他部分）

* 流出係数：パネル部分0.8、その他部分0.2

4. 60分雨水量の計算

Q=0.00277778*0.8*57.0*0.0403ha*60*60≒18.376815m³（パネル部分）

Q=0.00277778*0.2*57.0*0.0564ha*60*60≒6.42961m³（その他部分）

必要総容積：18.37681m³+6.42961m³=24.80642m³

5. 雨水流出防止策 浸透側溝の敷設

【浸透側溝①】上底幅：1.5m 下底幅：0.5m： 上底長：21.0m 下底長：20.0m

・ 中心部1m当り容積：（上底1.5m + 下底0.5m）× 深さ0.5m ÷ 2 × 1m = 0.50m³

・ 端部容積：縦0.5m × 横0.5m ÷ 2 × 下底0.5m = 0.0625m³

・ 端翼部容積：縦0.5m × 横0.5m × 深さ0.5m ÷ 3 × 2 = 0.0833m³

0.50m³ × 20.0m + {0.0625m³ + 0.0833m³} × 2 = 10.0m³ + 0.2916m³ = 10.2916m³

【浸透側溝②】上底幅：1.5m 下底幅：0.5m： 上底長：31.0m 下底長：30.0m

・ 中心部1m当り容積：（上底1.5m + 下底0.5m）× 深さ0.5m ÷ 2 × 1m = 0.50m³

・ 端部容積：縦0.5m × 横0.5m ÷ 2 × 下底0.5m = 0.0625m³

・ 端翼部容積：縦0.5m × 横0.5m × 深さ0.5m ÷ 3 × 2 = 0.0833m³

0.50m³ × 30.0m + {0.0625m³ + 0.0833m³} × 2 = 15.0m³ + 0.2916m³ = 15.2916m³

10.2916m³ + 15.2916m³ = 25.5832m³ > 24.80642m³

Harvest the Sunshine

620W 

JASOLAR

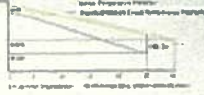
JAM66D45 LB n-type Double Glass Bifacial Modules

Premium Cells

 **26%**
n-type Double Glass Bifacial Modules

Premium Modules

 Higher power generation per unit area
 Higher module efficiency

 Higher power generation per unit area
Higher module efficiency



Comprehensive Certification

ISO 9001:2015, ISO 14001:2015, ISO 45001:2018, IEC 61215, IEC 61730, TUV SUD, CE, UL, VDE, etc.

最大出力 (Pmax)

620W

開放電圧 (Voc)

48.50V

最大出力動作電圧
(Vmpp)

40.21V

短絡電流 (Isc)

16.13A

最大出力電流 (Impp)

15.42A

モジュール変換効率

23.00%

外形寸法 (H/W/D)

2,382 / 1,134 / 30 (mm)

質量

33.1Kg

太陽電池モジュール仕様書

型番: JAM66D45-620/LB

(TÜV 1500V)

2024 年 5 月

J Aソーラー・ジャパン株式会社

東京都千代田区丸の内二丁目 5 番 2 号三菱ビル 9 階 960

電話 : 03-5219-6133 FAX : 03-5219-6134

1. 用途

本仕様書は、単結晶シリコン太陽電池モジュール[JAM66D45-620/LB] に関するものです。

2. 物理仕様

モジュール型番	寸法 (L*W*H)	質量	前面カバー (材質、 厚さ)	充填材	背面 カバー	フレーム (タイプ、色)
JAM66D45-620/LB	2382±2mm* 1134±2mm* 30±1mm	約 33.1kg	半強化ガラス 2.0 mm	POE 等	半強化ガラス 2.0 mm	陽極酸化被膜 アルミ合金 シルバー/ 銀白色

3. 電氣的パラメータ

モジュール型番	単位	JAM66D45-620/LB
公称最大出力 (Pmp)	W	620
出力許容公差 (注2)	W	0～+3%
出力分類 (Power Selection) (注2)	W	0～+5
公称開放電圧 (Voc)	V	48.50
公称最大出力電圧 (Vmp)	V	40.21
公称短絡電流 (Isc)	A	16.13
公称最大出力電流 (Imp)	A	15.42
短絡電流温度係数 (α Isc)	%/°C	+0.045
開放電圧温度係数 (β Voc)	%/°C	-0.250
最大出力温度係数 (γ Pmp)	%/°C	-0.290
セルの定格動作温度 (NOCT, 820°C)	°C	45±2

(注1) JIS C8990、IEC61215 準拠；標準試験条件(STC)にて（放射照度 1000W/m²、セル温度 25°C、スペクトル AM 1.5）

(注2) 出力許容公差：モジュール製品毎の出力 SPEC 許容範囲；出力分類：本製品は 5W 刻み出力にて分類、型番登録、認証済

4. 絶縁性能

絶縁抵抗	2000MΩ 以上 (DC1500V)
------	---------------------

耐電圧	1500V品 DC4000V 1分間、絶縁破壊など異常のないこと
-----	----------------------------------

(注) JIS C8918、IEC61215 準拠

出荷検査の耐電圧試験は UL1703 準拠 ((最大システム電圧の2倍+1000V) x 1.2 の直流電圧を2秒間印加)

5. 変換効率

モジュール変換効率[%]	23.0
セル実効変換効率[%] (JP-AC登録/経済産業省設備認定向け)	24.5

(注) ・モジュール変換効率: 公称最大出力[W] ÷ (モジュール面積×放射照度[W/m²]) × 100%

・セル実効変換効率: 公称最大出力[W] ÷ (セル面積×セル数×放射照度[W/m²]) × 100%

・放射照度: 1000W/m²

6. 端子ボックス仕様

IP コード	IP 68
ケーブル断面積	4 mm ²
コネクタタイプ	QC4.10-351
バイパスダイオード数	3

7. 動作条件

最大システム電圧	V	DC 1500V (IEC)
動作温度	°C	-40 ~ +85
最大過電流保護定格	A	35
最大静的負荷、正面 (積雪、風)	Pa	5400
最大静的負荷、背面 (風)	Pa	2400
接地抵抗	Ω	<0.1

8. 認証と保証

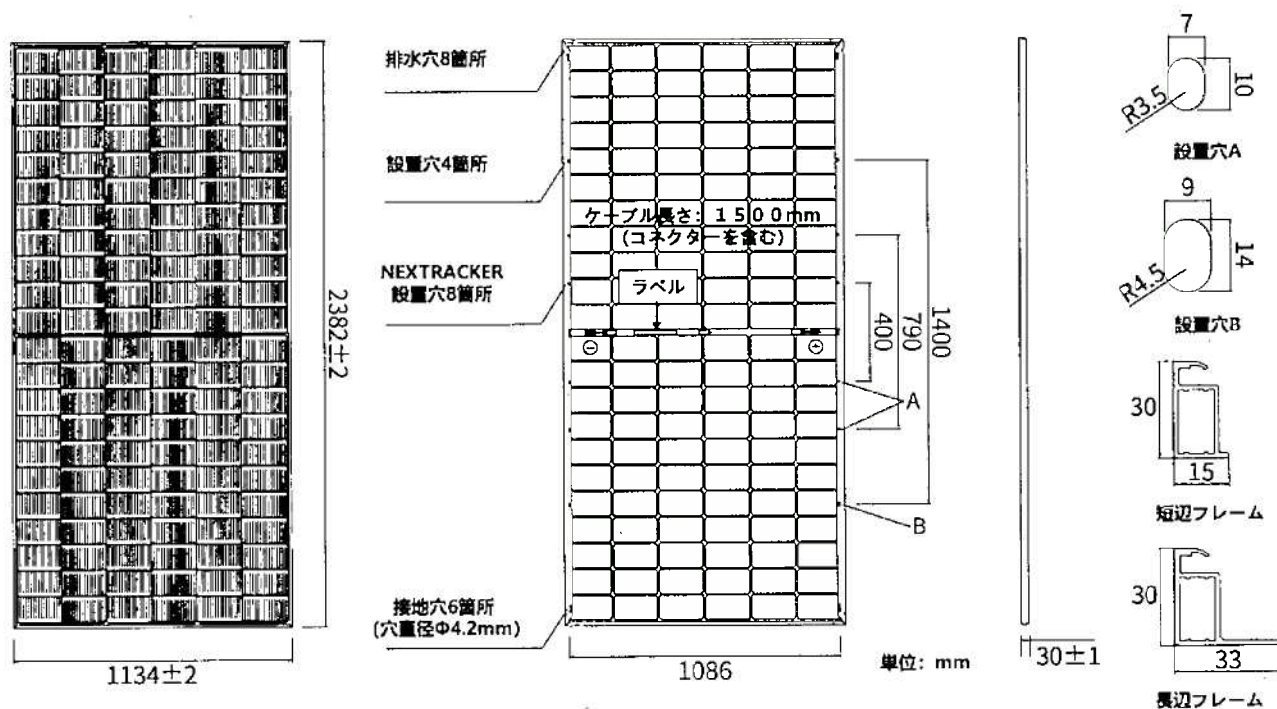
IEC 認証基準	IEC 61215 (2016) & IEC 61730 (2016)
安全クラス (IEC61730-2) (2016)	Class II
防火クラス (IEC61730-2) (2016)	Class C
製品保証	12 年

最大出力保証	単結晶製品：保証開始日から1年間の出力ダウン率1.0%以内、 2年目から30年目までの年間出力ダウン率0.4%以内、 30年間後に公称最大出力の87.4%以上の出力を保証します。
--------	--

9. 梱包

モジュール型番	モジュール 数量 /パレット	パレット 数量/コンテナ	合計数量	質量(kg) /パレット
JAM66D45-620/LB	36	20	720	約 1255

10. モジュール寸法図面



11. その他

太陽光発電モジュールの設置に関しまして、弊社設置マニュアルをご参照ください。
本仕様書に記載された内容は予告なく変更する場合があります。予めご了承ください。

理由書

太陽光モジュールの明度彩度等について

令和7年8月1日

申請人 大阪府大阪市北区梅田1丁目1番3
大阪駅前第三ビル24階
株式会社ハウスプロデュース
代表取締役 廣畑 伸太郎

今回申請中の東平地区における太陽光発電設備設置事業に関しまして、下記設備にてJAソーラー社の太陽光モジュールを使用しております。その明度彩度等についてご説明いたします。

記

要 旨：市条例施行規則において、「太陽電池モジュールは、低明度、低彩度及び低反射のものとし、反射光の対策を講じること」との項目について、本事案で使用するJAソーラー社のモジュールは、上記内容を満たすことを記載します。

申請事案：

東松山市東平2243番2

仕様モジュール：

JA SOLAR 社 JAM66D45-620/LB

マンセル値等評価：

モジュールマンセル値：黒 10BG2/1

色相は無彩色の黒系であり、明度は2と低く、彩度も1と規則の要件を満たします。

以上



JAソーラーホールディングス有限公司

jp.jasolar.com/

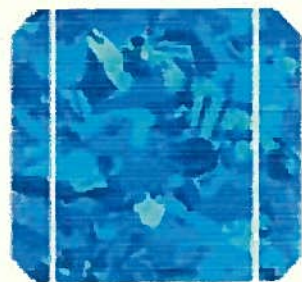
JAソーラーホールディングス有限公司は、太陽光を電力に変換する高性能なPV製品のメーカーとして世界をリードしており、商業、住宅、公共事業まで幅広く採用されております。JAソーラーは2005年5月に創立し、2007年2月にNASDAQに上場を果たしました。2010年以来、太陽電池製造のリーダーとして世界的な地位を確立し、Tier 1サプライヤーとしての地位も根強く確立しました。

JAソーラー取扱品目



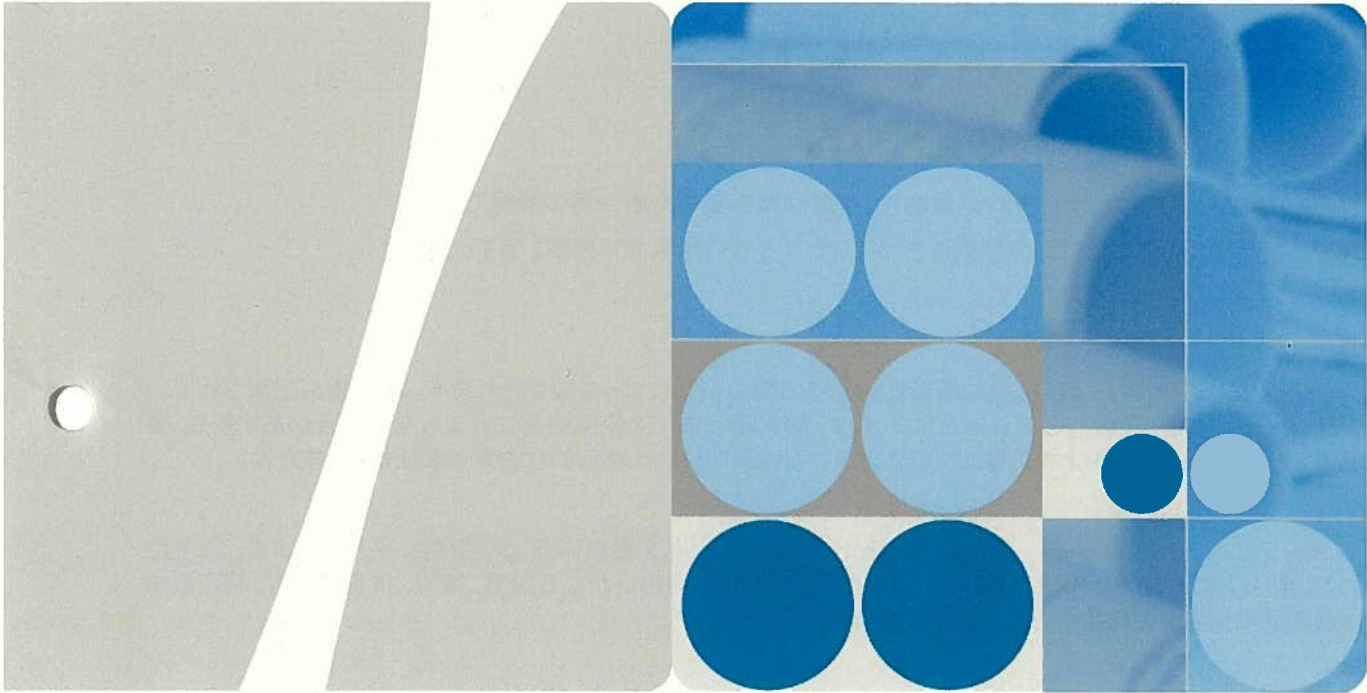
単結晶シリコン太陽電池モジュール

防眩加工がされており太陽光の反射を抑えて発電効率は向上・眩しさは軽減します。凹凸をつける加工ではないので埃の付着も心配ありません。ダブルプリンティング技術を採用。配線抵抗損失の低減と優れたハンダ付け性（ぬれ性）を持っております。



多結晶シリコン太陽電池モジュール

防眩加工で太陽光の反射を抑え、発電効率は向上・眩しさは軽減できる多結晶パネルです。ダブルプリンティング技術を採用。配線抵抗損失の低減と優れたハンダ付け性（ぬれ性）を持っております。



SUN2000-4.95KTL-NHL2

製品仕様書

発行 01
日付 2021-6

HUAWEI TECHNOLOGIES CO., LTD.



Copyright © Huawei Technologies Co., Ltd. 2019. All rights reserved.

文書による華為の事前承諾なしに、本文書のいかなる部分、いかなる形式またはいかなる手段によっても複製、転載または配布は許可されません。

商標および許諾



HUAWEI およびその他のファーウェイ(華為)の商標は華為技術有限公司の商標です。

本文書に記載されているその他の商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。

注意

購入した製品、サービスおよび機能は華為とお客様の間の契約によって規定されます。本文書に記載されている製品、サービスおよび機能の全体または一部は、購入範囲または使用範囲に含まれない場合があります。契約で規定しない場合、華為は本文書についていかなる明示的または黙示的な約束も保証も行いません。

製品バージョンのアップグレード、またはその他の原因により、本文書の内容は不定期に更新されます。別途定めのない限り、本文書は使用説明書としてのみ機能し、本文書内のいかなる説明、情報、推奨事項も、明示的または黙示的に何らかの保証を行うものではありません。

華為 (ファーウェイ)技術日本株式会社

住所： 〒100-0004
東京都千代田区大手町 1-5-1
大手町ファーストスクエア ウェストタワー12 階

Webサイト: <http://www.huawei.com>

Eメール: inverter_japan@huawei.com

1. はじめに.....	- 3 -
2. 準拠規格.....	- 3 -
3. 製品概要.....	- 3 -
4. 製品仕様.....	- 4 -
4.1 入力.....	- 4 -
4.2 出力.....	- 4 -
4.3 変換効率.....	- 5 -
4.4 その他仕様.....	- 5 -
4.5 通信.....	- 6 -
4.6 制御方式.....	- 6 -
4.7 保護方式.....	- 6 -
4.8 通信プロトコル.....	- 6 -
5. 保護機能.....	- 7 -
5.1 接続系統保護機能.....	- 7 -
5.2 電圧上昇抑制機能.....	- 7 -
5.3 自動同期検出機能.....	- 8 -
5.4 復電後一定時間投入阻止.....	- 8 -
5.5 手動復帰.....	- 8 -
5.6 遠隔出力制御.....	- 8 -
5.7 直流分検出機能.....	- 8 -
6. 製品外観図.....	- 10 -
7. 回路構成図.....	- 11 -
8. 設置要件.....	- 11 -
9. Y型分岐端子 YBC-2/1-NF-10.....	- 12 -
10. アフターサービス.....	- 13 -
11. 免責約款.....	- 14 -
12. 製品についてのお問い合わせ.....	- 14 -

1. はじめに

本仕様書は、ファーマウェイ製単相パワーコンディショナ SUN2000-4.95KTL-NHL2 に適用されます。

2. 準拠規格

項目	規格番号
安全規格	EN/IEC 62109-1、EN/IEC 62109-2
製品規格	JISC 8980
電磁妨害(EMC)	JETGR 0002-1-9.0(2017)
系統連系規格	IEC 61727、系統連系規程 JEAC9701-2019 年
電気用品安全法技術基準	平成 27 年度版
電気設備技術基準	平成 28 年度版
出荷検査	JEC2440、JEC2470

3. 製品概要

本製品は電気用品安全法に則り、系統連系規定および系統連系技術指針の規格を満たす、PV スtring で発電された直流電力を単相交流電力に変換する屋外用インバータです。最大電力点追従制御(MPPT)技術により、入力されるすべてのPV String を監視し、高い効率で電力変換を行います。

連系配線方式は単相 3 線式(電気方式:単相 2 線式)で絶縁方式はトランスレス方式です。また、直流側非接地方式で蓄電池機能非搭載のシステムとなります。本設備の防水・防塵性能は IP65 を満たしており、自然冷却方式により放熱します。

4. 製品仕様

4.1 入力

技術指標	SUN2000-4.95KTL-NHL2
最大許容電圧	600V ※
入力電圧範囲	90 V ~ 560 V
定格入力電圧	340V
最大入力回路数	2/4(分岐端子使用)
MPPT回路数	2
最大入力電流 (MPPT回路毎)	16A
最大短絡電流 (MPPT回路毎)	30A
起動電圧/停止電圧	100V/90V

※太陽電池の組み合わせにおいて、いかなる条件(環境、太陽電池特性を含めて)においてもストリングの開放電圧が 600V以下となるようなシステム設計をしてください。

4.2 出力

技術指標	SUN2000-4.95KTL-NHL2
定格出力	4,950W(PF=0.95) 出荷整定値 4,950W(PF=1)
最大皮相電力	5,210VA
定格出力電圧	202V
定格出力周波数	50Hz/60Hz
定格出力電流	25.8A
定格力率	0.95
力率設定範囲	進み力率 0.8…遅れ力率 0.8
出力電流歪率	< 3%(各次) < 5%(総合)
相数	単相 3 線式(電気方式:単相 2 線式)

4.3 変換効率

技術指標	SUN2000-4.95KTL-NHL2
効率(JIS8961)	97.0%(力率 0.95)
最大変換効率	97.5%(力率 0.95)

4.4 その他仕様

技術指標	SUN2000-4.95KTL-NHL2
寸法(幅×高さ×奥行)	365×365×156 mm
質量	11.6kg(固定金具を含む)
使用環境温度	-30℃～60℃
相対湿度	0% RH～100% RH(結露なきこと)
保管温度	-40℃～70℃
動作温度	-30℃～60℃
保管湿度	5% RH～95% RH
夜間待機電力	<2.5W
設置場所の標高	<4000m
騒音レベル	<29dB
設置場所	室外
直流入力コネクタ	MC4
絶縁方式	トランスレス
オプティマイザー	対応
防水防塵等級	IP65
冷却方式	自然空冷(ファンレス設計)

4.5 通信

技術指標	SUN2000-4.95KTL-NHL2
表示機能	LEDインジケータ、WebUI、APP
Wi-Fi	あり
RS485	あり

4.6 制御方式

技術指標	SUN2000-4.95KTL-NHL2
変換方式	自励式電流制御方式
遠隔出力制御	あり(SmartLogger3000A使用)
制御回路電源	直流(太陽電池)より供給
監視回路電源	直流(太陽電池)より供給

4.7 保護方式

技術指標	SUN2000-4.95KTL-NHL2
単独運転防止	あり(能動、受動)
AFCI保護	あり※
連系保護	OV、UV、OF、UF
FRT	FRT(2019)
直流地絡検出保護	あり
直流分検出	あり
直流逆極性保護	あり
直流絶縁抵抗検出	あり
直流サージ防護	あり(TYPE II)
交流過電流保護	あり
交流サージ防護	あり(TYPE II)
電圧上昇抑制	あり

※ AFCI: Arc-fault circuit interrupter(アーク障害回路遮断器)、各 MPPT に対し、1 入力時のみに対応します。

4.8 通信プロトコル

RS-485 通信を使用し、SmartLogger3000Aからインバータの以下の情報を監視できます。

動作状態(動作、待機、停止)

ストリング直流電圧/電流、交流電圧/電流、発電電力、累計発電量、アラーム等

5. 保護機能

5.1 接続系統保護機能

保護継電器		整定値	整定範囲
交流過電圧 OVR	検出レベル	115V	110.0～120.0V (0.1V刻み)
	検出時限	1.0s	0.500～2.000 秒(0.001 秒刻み)
交流不足電圧 UVR	検出レベル	80V	80.0～90.0V(0.1V刻み)
	検出時限	1.0s	0.500～2.000 秒(0.001 秒刻み)
周波数上昇 OFR	検出レベル	51.0Hz	50.50～52.00Hz(0.01Hz刻み)
		61.2Hz	60.60～62.40Hz(0.01Hz刻み)
	検出時限	1.0s	0.500～2.000 秒(0.001 秒刻み)
周波数低下 UFR	検出レベル	47.5Hz	47.00～49.50Hz(0.01Hz刻み)
		57.8Hz	57.00～59.60Hz(0.01Hz刻み)
	検出時限	1.0s	0.500～2.000 秒(0.001 秒刻み)
単独運転検出 機能(受動)	方式	電圧位相跳躍検出	
	検出時限	0.5s以内	
単独運転検出 機能(能動)	方式	ステップ注入付周波数フィードバック検出	
	検出時限	0.2s以内	

5.2 電圧上昇抑制機能

本製品は電圧上昇抑制作動待機機能を有さない製品です。電圧上昇抑制は進相無効電力制御及び有効電力出力制限となります。

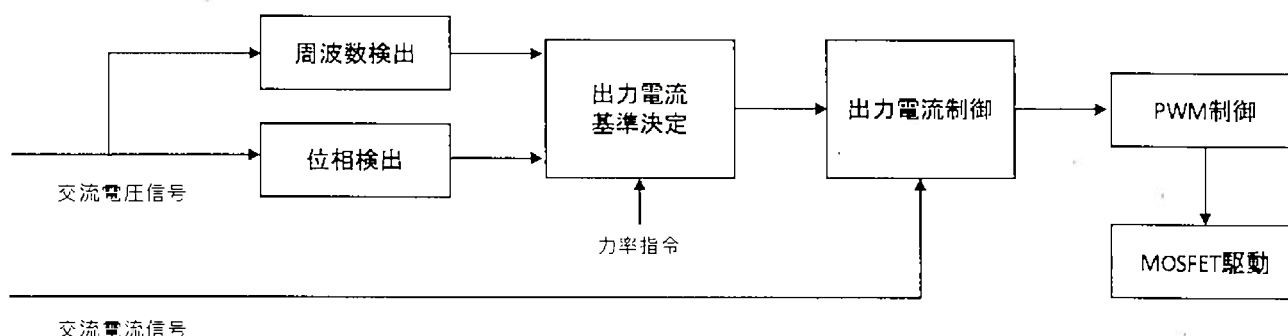
パワーコンディショナは電力系統電圧と出力電流の位相を同相とし、通常は力率≒1で運転しています。交流出力点における交流電圧はV1になった場合に、力率≒1の制御を解消して進相無効電力制御を行い、系統の電圧上昇を抑える働きをします。進み電流の制御は力

率 0.85 まで行います。進相無効電力制御による電圧抑制が限界に達し、それでも交流電圧が上昇しV2 以上になった時には、有効電力出力を制限して電圧上昇を抑えます。

	無効電力制御V1	無効電力制御V2
整定範囲	105.0～112.5V(0.1V刻み)	107.0～114.5V(0.1V刻み)
出荷整定	107V	109V

5.3 自動同期検出機能

自動同期検定は、系統電圧を検出し、この電圧信号を所定の位相差をもって正弦波を出力の電流基準信号とすることで同期制御を実施しています。下図に制御フローを示します。



5.4 復電後一定時間投入阻止

停電を検出し、解列した後、たとえ系統が電圧を復電しても、規格に記された時間、あるいは整定値の時間は再並列しません。

5.5 手動復帰

手動復帰は、以下によりその動作を設定することができます。

パワーコンディショナに系統交流電源が入っていない状態で直流電源をON後、系統交流電源を入れた場合。パワーコンディショナが系統異常で運転停止後、連系運転をせず直流電源をOFF→ONした場合。（パワコン起動時には系統電源は入っている状態）

5.6 遠隔出力制御

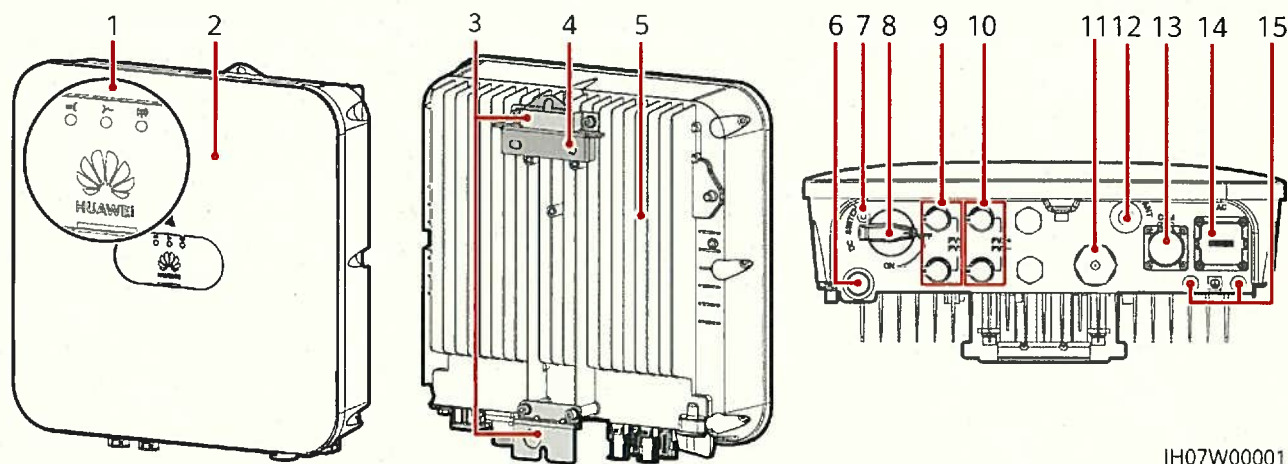
本製品は、2015年1月22日公布の再生可能エネルギー特別装置法施行令規則の一部を改正する省令と関連告示に対応した機器です。

※本機能をご利用いただくにはSmartLogger3000A(ノンファーム接続対応スケジュール対応出力)が必要です。

5.7 直流分検出機能

直流成分を含んだ交流電流を計測します。この計測した電流を系統電圧の 1 周期ごとに積分することで直流成分の電流を演算します。検出した直流電流値が所定の整定値を越えた場合、パワーコンディショナを停止させます。

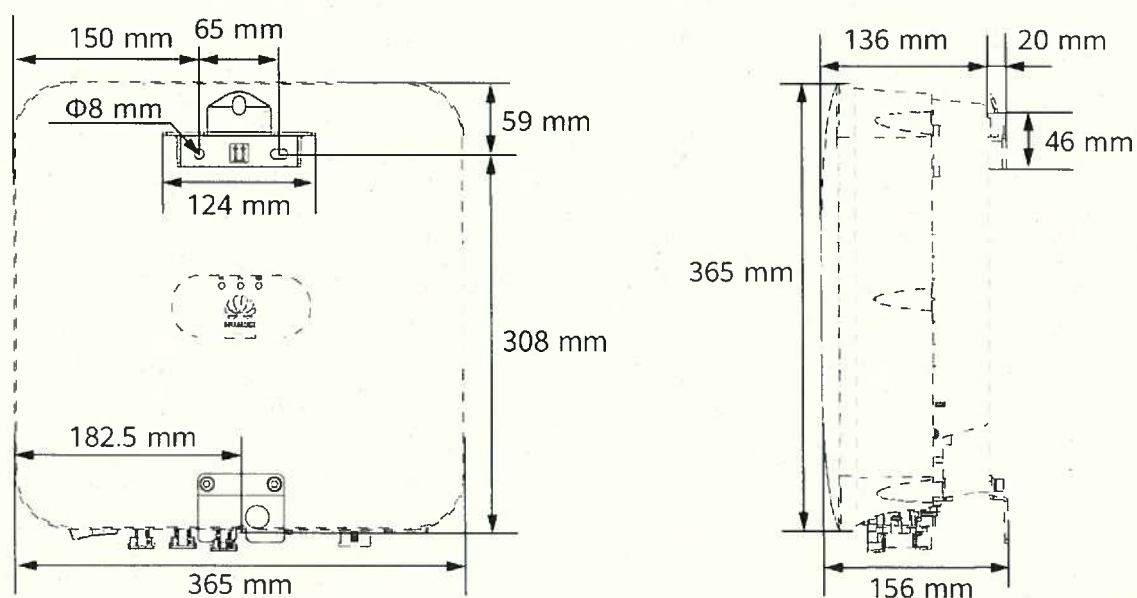
6. 製品外観図



IH07W00001

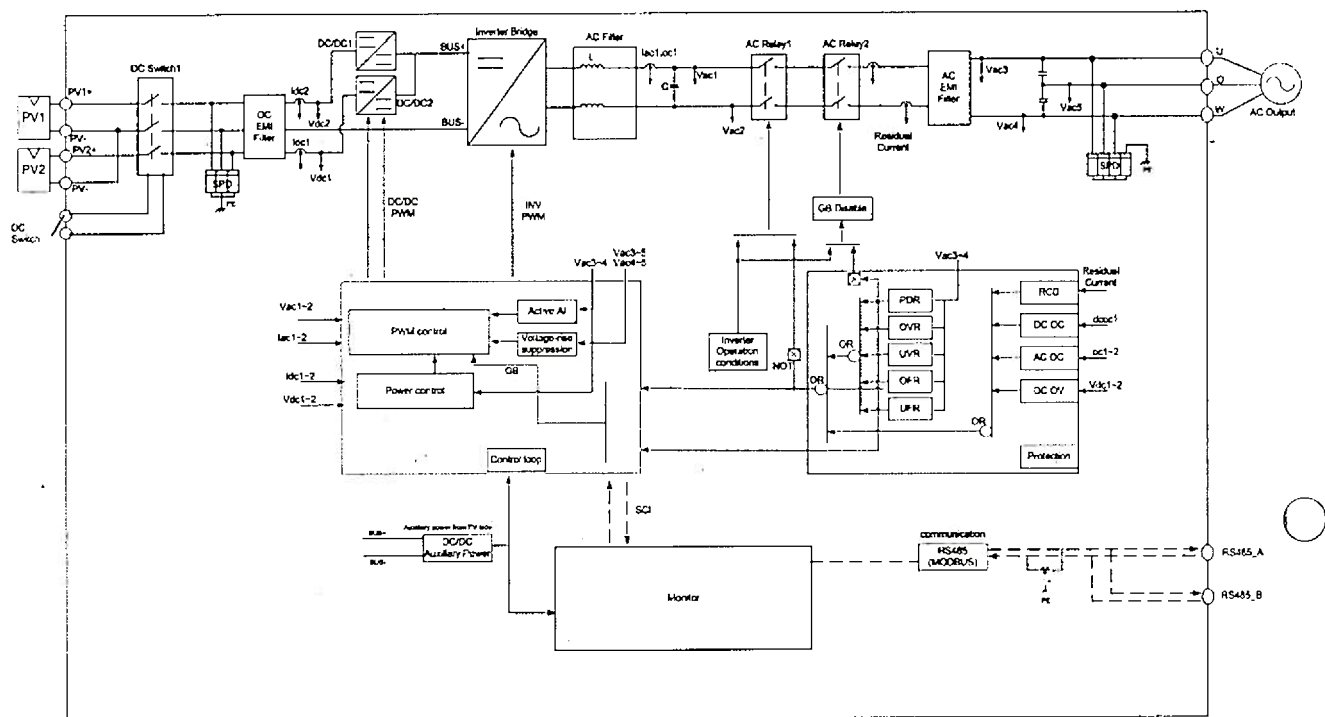
(1) LED インジケータ	(2) フロントパネル	(3) ハングングキット
(4) 取付ブラケット	(5) ヒートシンク	(6) 換気バルブ
(7) DC スイッチ用のネジ穴	(8) DC スイッチ (DC SWITCH)	(9) DC 入力端子 (PV1+/PV1-)
(10) DC 入力端子 (PV2+/PV2-)	(11) 未定義: 予約	(12) アンテナポート (ANT)
(13) COM ポート (COM)	(14) AC 出力ポート (AC)	(15) 接地点

寸法

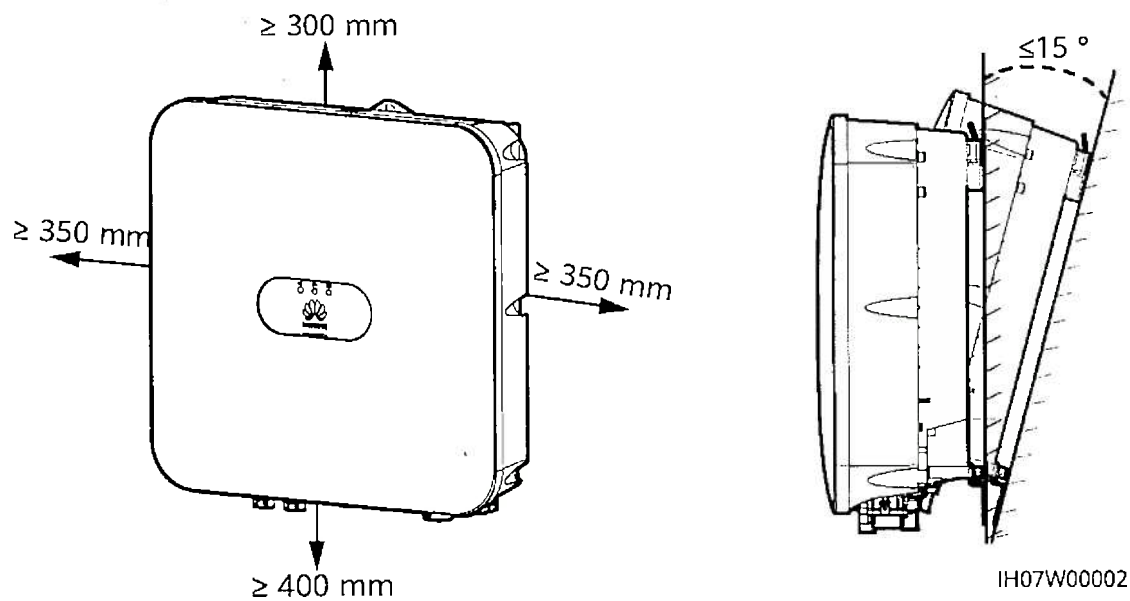


IH07W00003

7. 回路構成図

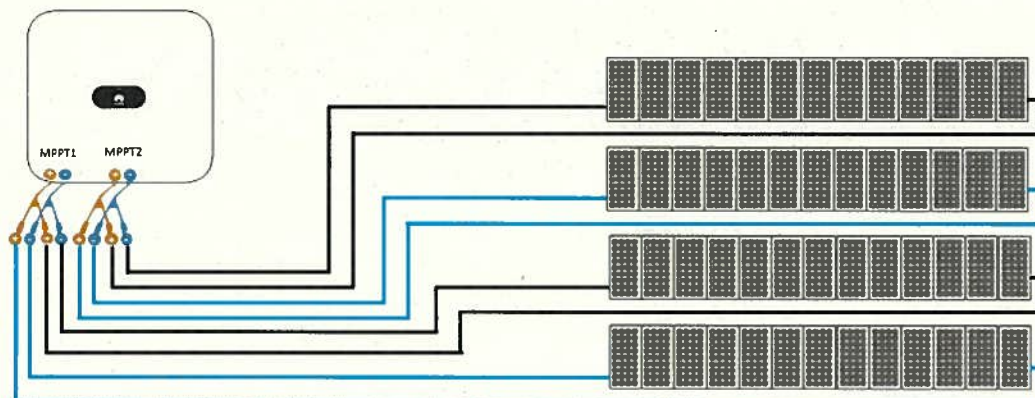


8. 設置要件



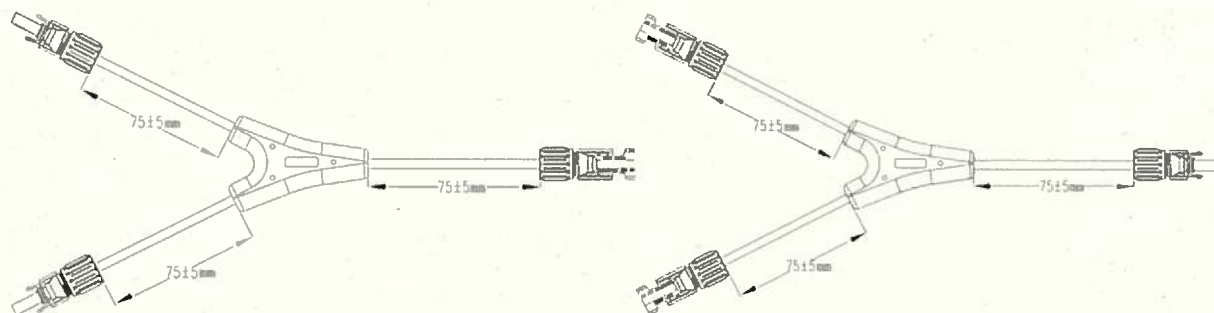
9. Y型分岐端子YBC-2/1-NF-10

SUN2000-4.95KTL-NHL2 の定格入力は2回路(2MPPT)ですが、分岐端子の使用で最大4回路まで増加できます。(各 MPPT 短絡電流は 30A 以下)



Y 型分岐端子 YBC-2/1-NF-10 仕様:

※SUN2000-4.95KTL-NHL2 一台付き分岐端子 1 ペア(オス、メス)同梱、4 回路まで増設する場合、もう 1 ペアを購入いただく必要はあります。



仕様項目	YBC-2/1-NF-10
最大入力電圧	600V
最大短絡電流	25A
使用環境温度	-40℃ ～+50℃
使用環境相対湿度	5% ～95%
保存温度	-40℃ ～+70℃
防水防塵保護等級	IP67
DCコネクタ	MC4
金属導体面積/外径	3.5mm ² ～5.5mm ² / 4.5 mm ～ 7.8 mm

10. アフターサービス

保証サービス内容

保証サービスは、リモートサポート及びハードウェアサポートから構成されます。

保証 サービス	サービス区分	サービス内容	対応時間
	リモートサポート	問合せ内容 フリーダイヤル 0120-258-367 電子メール solarsupportjp@huawei.com	午前 8 時～午後 8 時
		リモートテクニカルサポート (電話対応)	午前 8 時～午後 8 時 (30 分以内返答)
		オンラインテクニカルサポート (電子メール及びウェブサイト対応)	-----
	ハードウェア サポート	ハードウェア交換 (交換代替品発送)	申請受付後 2 営業日※以内に 交換用代替品をお届け ※一部、発送遅延が発生する 場合があります。

11. 免責約款

保証サービス内容上記保証サービスは日本に販売された商品のみ対象とします。対象外の製品については、保証サービスは適用されません。

ケーブル等の消耗品は、保証サービスの対象外となります。

弊社商品以外の機器に起因する原因により、保証期間内に保証サービスが履行できない場合、弊社は賠償責任を負わないものとします。また、商品の損傷または故障の原因が、下記に該当する場合は、品質保証サービスの対象外となります。

- ・ 不可抗力(自然災害、火災や戦争など)
- ・ 自然磨耗
- ・ 使用環境条件に準拠しない使用
- ・ 使用環境条件で定められていない環境について、劣悪な環境下における使用
- ・ 不適切なシステム設計
- ・ お客様または第三者の不注意、誤操作等(弊社が定める設置要件を満たせない商品の移転、設置、調整、変更)
- ・ 取扱説明書に準拠しない使用
- ・ お客様の発電所設備に起因する場合
- ・ 保証サービス内容

12. 製品についてのお問い合わせ

製品のお問い合わせ

Eメール: inverter_japan@huawei.com

電話: 03-6266-8051

アフターサービス

Eメール: solarsupportjp@huawei.com

電話: 0120-258-367

パワーコンディショナ・低圧単相向け



SUN2000-4.95KTL-NHL2



作業性

軽量
11.6kg

作業者1名で設置可能
脱着可能なコネクタにより、
カバーを開けずに配線工事が可能

超小型

超小型
(幅365 X 高さ365 X 奥行156 mm)
筐体に冷却ファンなしの自然放熱

安全性

AFCI ※2

AI機能を搭載し、
0.5秒以内でアーク放電を遮断し、
更なる安全性向上を実現

スマート

監視 ※1

ストリングごとの高精度管理
IVカーブ測定の遠隔実施可能

高発電量

97.5%

最大変換効率97.5%

過積載

300%以上
スーパー過積載に対応

※1 IV診断はオプティマイザーのシナリオではサポートされていません。

※2 AFCI: Arc-fault circuit interrupter(アーク障害回路遮断器)、各MPPTに対し、1入力時のみに対応します。

集電箱

SmartACBox-10/1-JPB0

接続

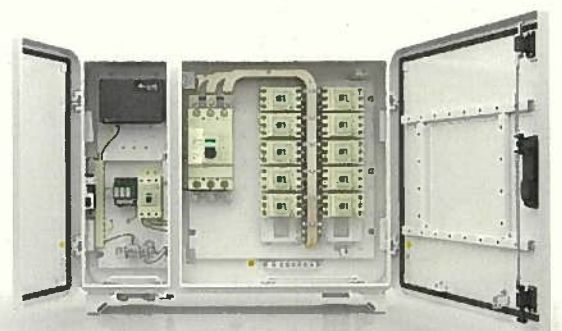
10回路入力、主幹ELCB付き
SUN2000-4.95KTL-NHL2に対応

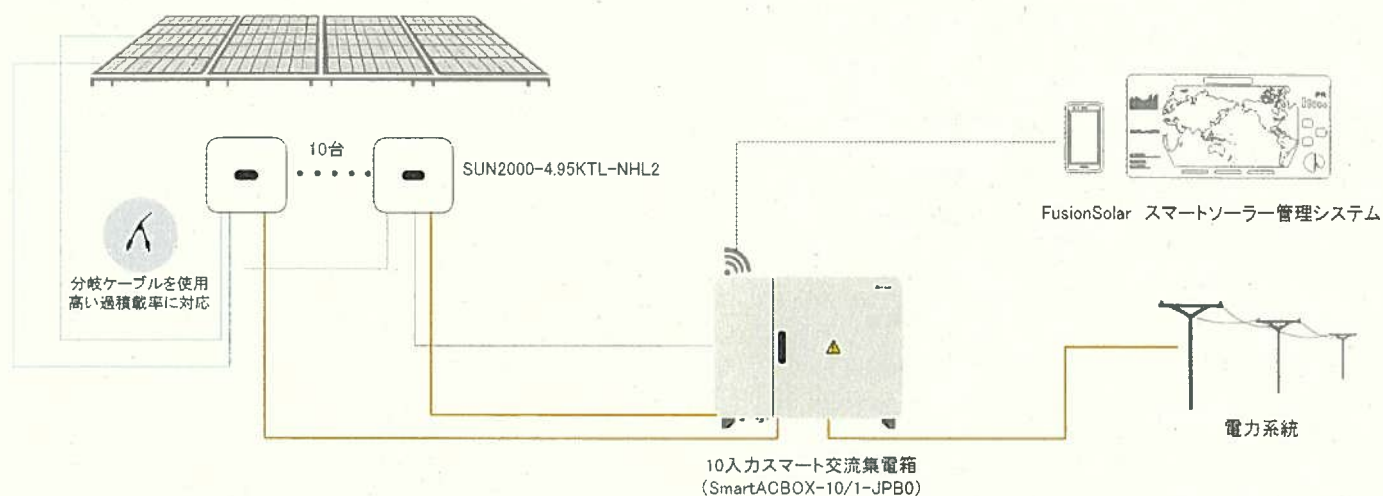
IP65

完全密閉設計
IP65防水防塵保護等級

通信

SmartLogger3000Aデータ収集装置内蔵
3G/4G無線通信に対応





※スマート交流集電箱にはSmartLogger 3000Aが内蔵されていますが、SIMカードは含まれておりません。
※分岐ケーブル1ペア(+、-)同梱、4回路まで増設する場合、もう1ペアを購入いただく必要はあります。

— 直流 — 交流 — 通信線 3G/4G LTE

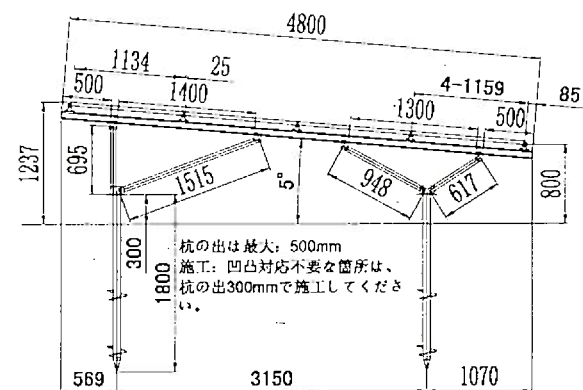
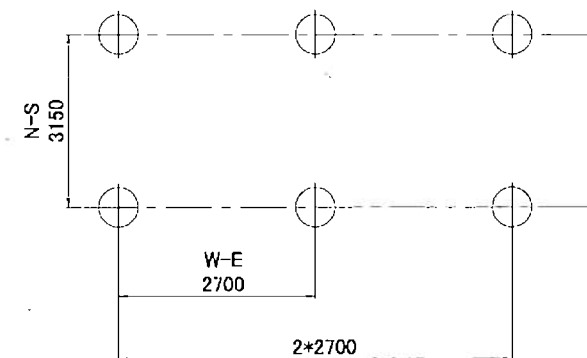
技術仕様

仕様項目		SmartACBox-10/1-JPB0	ACBox-12/1-JP ※
外観	外観	外付けアンテナ 標準同梱	
電力	入力回路数/遮断器	10回路 MCCB 3P 50AF/40AT	12回路 MCCB 3P 50AF/40AT
	出力回路数/遮断器	1回路 ELCB 3P 400AF/350AT	1回路 ELCB 3P 400AF/350AT
	定格入力	202 V; 1 Φ 3 W; 50/60 Hz	202 V; 1 Φ 3 W; 50/60 Hz
	定格出力	202 V; 1 Φ 3 W; 50/60 Hz	202 V; 1 Φ 3 W; 50/60 Hz
使用環境	使用環境温度	-20℃ ~ 45℃	-20℃ ~ 50℃
	相対湿度(結露なし)	0% ~ 100%	0% ~ 100%
	設置場所の標高(海拔)	3,000m 以下	3,000m 以下
通信	通信適用規格	3G/4G/RS485	/
その他	寸法(幅×高さ×奥行)	995 × 815 × 225 mm	780 × 815 × 225 mm
	質量	53 kg	46 kg
	防水防塵保護等級	IP65	IP65
	設置方法	架台、支柱、壁面	架台、支柱、壁面

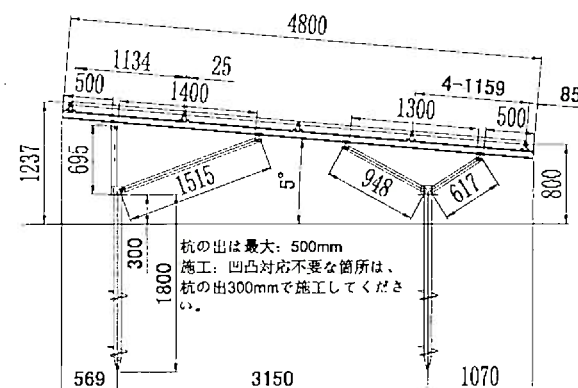
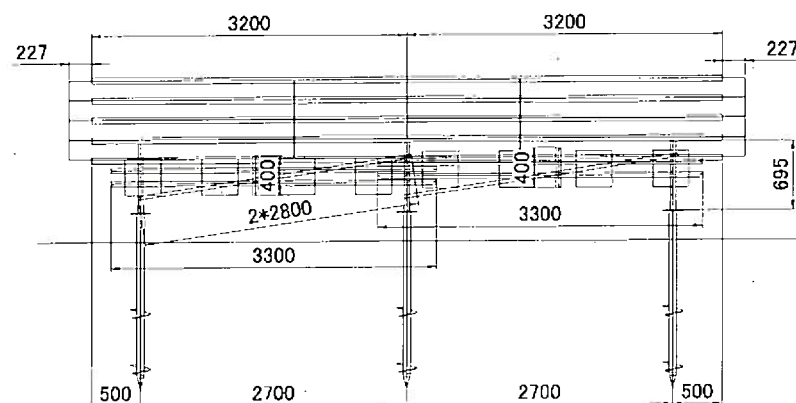
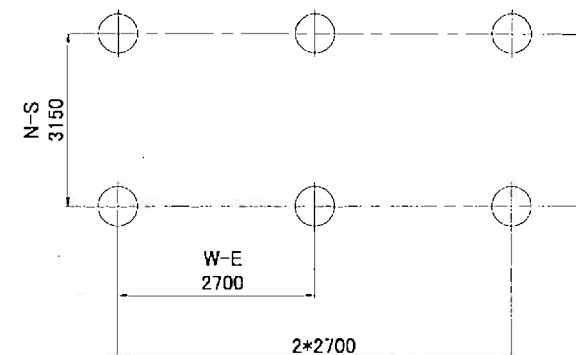
※遠隔出力抑制や遠隔監視機能を不要な場合、交流集電箱(ACBox-12/1-JP)をご利用ください

仕様項目		SUN2000-4.95KTL-NHL2
入力 (DC)	最大入力電圧	600 V
	最大入力電流 (MPPT回路毎)	16 A
	最大短絡電流 (MPPT回路毎)	30 A
	起動電圧	100 V
	MPPT電圧範囲	90 V ~ 560 V
	定格入力電圧	340 V
	最大入力回路数	2/4 (分岐端子使用)
	MPPT回路数	2
出力 (AC)	接続方式	単相3線
	定格出力	4,950 W (PF=0.95) 4,950 W (PF=1)
	最大皮相電力	5,210 VA
	定格出力電圧	202 V
	定格出力周波数	50 Hz / 60 Hz
	力率設定範囲	0.8 (進み) ~ 0.8 (遅れ)
	出力電流歪み率	総合5%以下、各次3%以下
効率	JIS効率	97.0%
	最大変換効率	97.5%
保護機能	連系保護	OV、UV、OF、UF
	単独運転検出受動方式	ステップ注入付周波数フィードバック方式 (無効電力発振抑制機能対応)
	単独運転検出能動方式	電圧位相跳躍検出方式
	FRT要件	対応
	直流逆接続入力防止	対応
	直流サージ保護	対応
	交流サージ保護	対応
	直流側絶縁抵抗検出	対応
表示・通信	表示	SmartLogger (Web UI機能) ※1、WLAN、APP
	LED	運転状態表示灯
	通信適用規格	RS485
その他	寸法 (幅 × 高さ × 奥行)	365 × 365 × 156 mm ※2
	質量	11.6 kg ※2
	使用環境温度	-30°C ~ 60°C
	オプティマイザー	対応
	冷却方式	自然空冷 (ファンレス設計)
	設置標高 (海拔)	4,000 m 以下
	設置湿度 (結露なし)	0% ~ 100%
	防水防塵保護等級	IP65
	夜間待機電力	2.5W以下

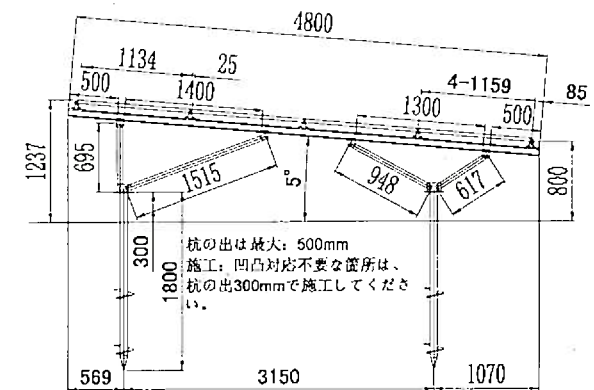
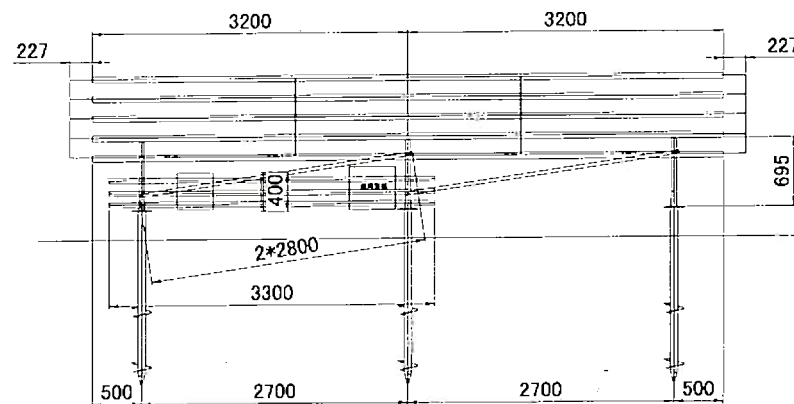
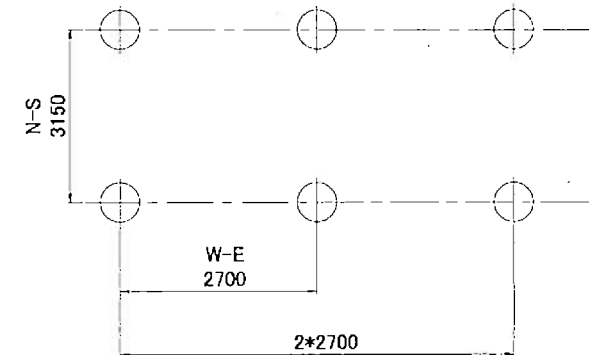
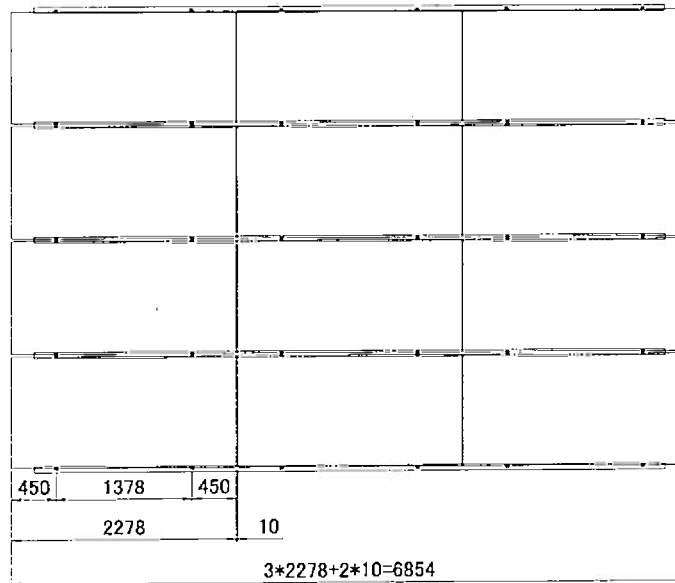
※1 ノンファーム型接続対応 ※2 固定用金具を含む。



工事件名				N1227 多気町片野③		工事番号		GMS20250310010-76		JIS C 8955:2017		角 法				 廈門金固美能源科技有限公司 Xiamen Guomax Energy Technology Co., Ltd. TEL:0592-2938661 FAX:0592-2938662	
Rev.	作成者	朱少勇	風速	32 m/s	積雪量	30cm	モジュール寸法	2278*1134*30		縮 尺	1:1						
2.0	作成日	2025.04.08	地震強度	Ⅲ 類	地域分類	一般区域	アレイ	4段×3列=1基		単 位							



工事件名	N1227 多気町片野③			工事番号	GMS20250310010-76		JIS C 8955:2017	角 法		 廈門金固美能源科技有限公司 Xiamen Goomax Energy Technology Co., Ltd TEL:0592-2938661 FAX:0592-2938662	
Rev.	作成者	朱少勇	風速	32 m/s	積雪量	30cm	モジュール寸法	2278*1134*30	縮 尺		1:1
2.0	作成日	2025.04.08	地表凸出度	Ⅲ 類	地域分類	一般区域	アレイ	4段×3列=1基	単 位		mm

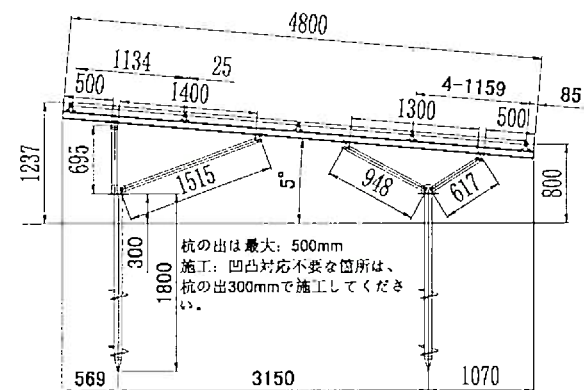
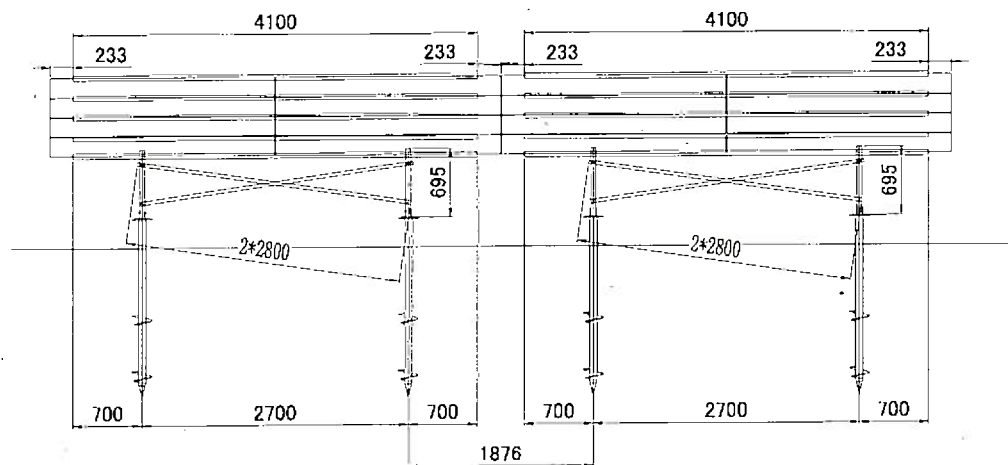
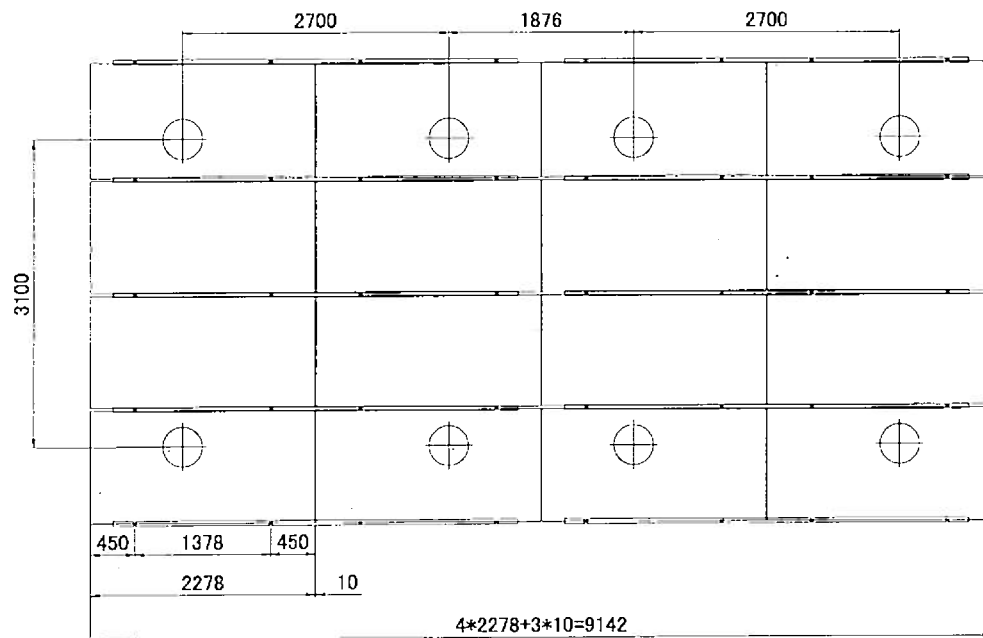


注: 粘性土, $N \geq 2.7$

工事件名	N1227 多気町片野③				工事番号	GMS20250310010-76	JIS C 8955:2017	角 法		 廈門金固美能源科技有限公司 Xiamen Goomax Energy Technology Co.,Ltd TEL:0592-2936661 FAX:0592-2936662	
Rev.	作成者	朱少勇	風速	32 m/s	積雪量	30cm	モジュール寸法	2278*1134*30	縮 尺		1:1
20	作成日	2025.04.08	地表面傾度	Ⅲ 類	地域分類	一般区域	アレイ	4段*3列=1基	単 位		mm



廈門金固美能源科技有限公司
Xiamen Goomax Energy Technology Co., Ltd
TEL: 0592-2938661 FAX: 0592-2938662

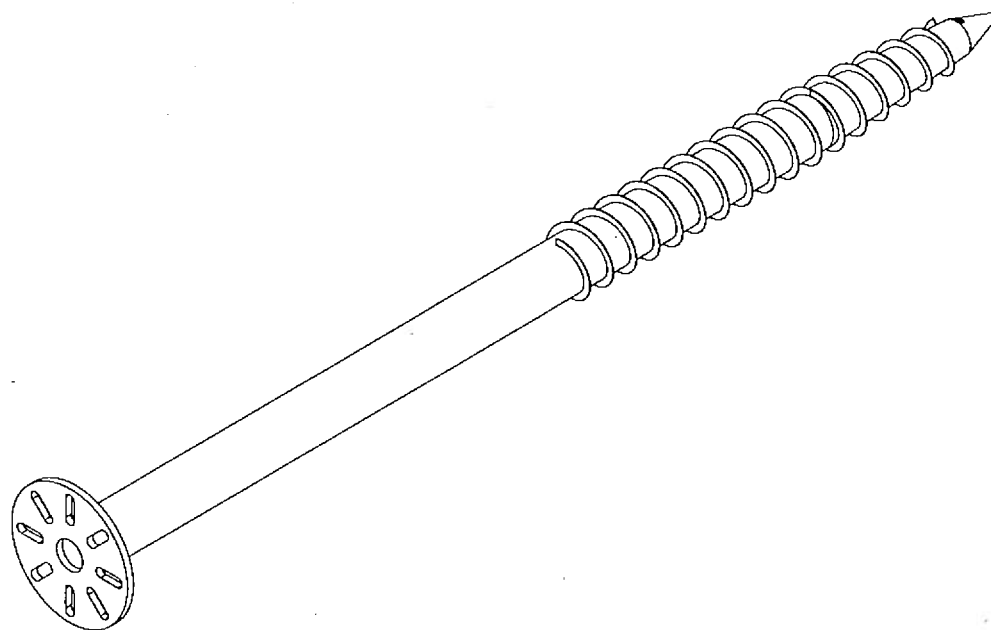


注: 粘性土, $N \geq 2.7$

工事件名	N1227 多気町片野③				工事番号	GMS20250310010-76	JIS C 8955:2017	角 法	縮 尺	1:1
Rev.	作成者	朱少勇	風速	32 m/s	積算量	30cm	モジュール寸法	2278*1134*30	単位	mm
2.0	作成日	2025.04.08	地表面傾度	Ⅲ 類	地域分類	一般区域	アレイ	4段*2列*2=4基		



厦門金固美能源科技有限公司
Xiamen Goomax Energy Technology Co., Ltd
TEL: 0592-2938661 FAX: 0592-2938662

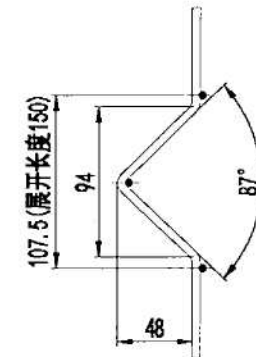
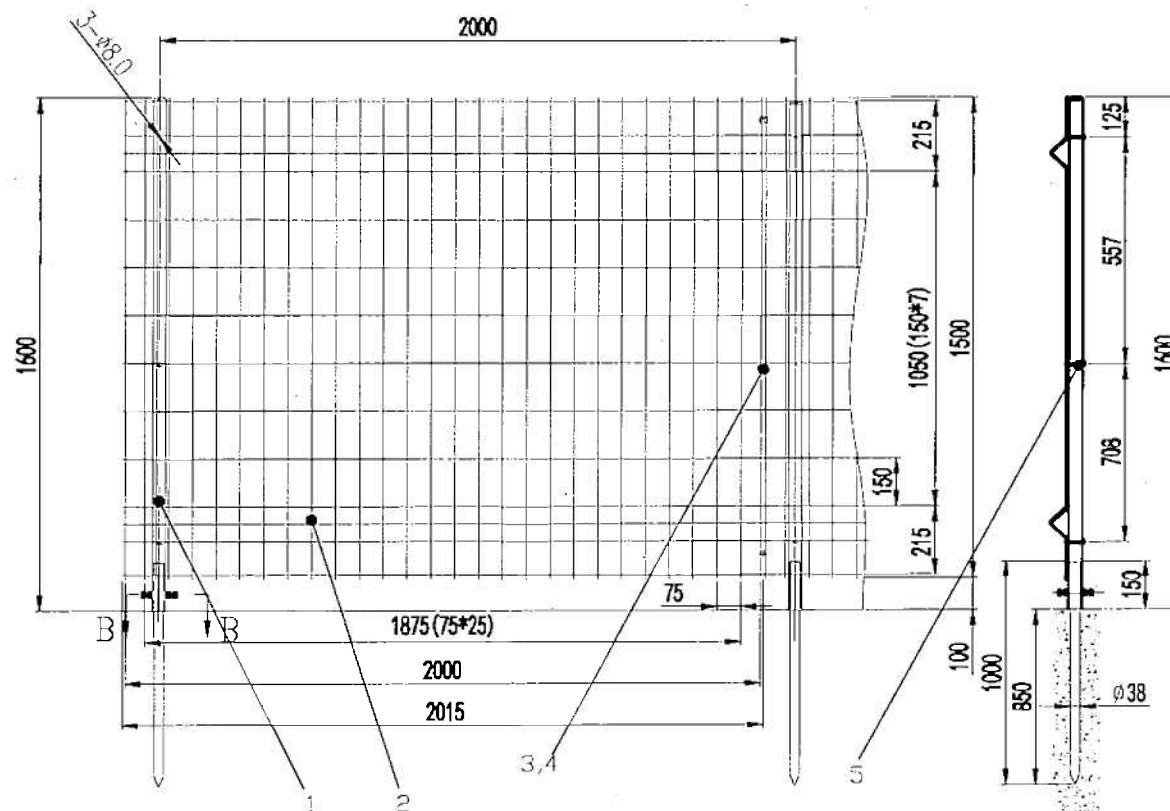


1、公差を明記してないところは（GB/T 1804-2000）公差レベルとなります。穴の位置の偏差値は $\pm 1\text{mm}$ で、穴のサイズの偏差値は $\pm 0.5\text{mm}$ です。

設計		日付	材料	Q235	図面 番号	WN76-1800-T3.0
チェック		日付	重量		品番	スクリュールL1800mm
承認		日付	表面 処理		バー ジョン	

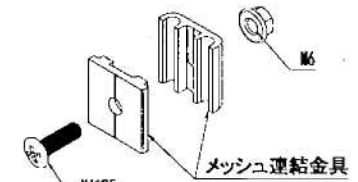
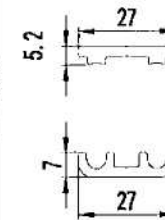


角 法	
比 例	1:1
单 位	mm

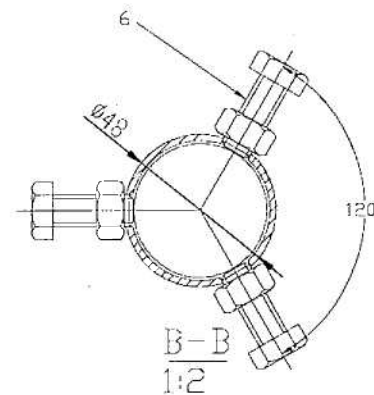
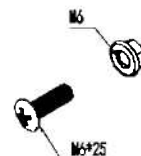
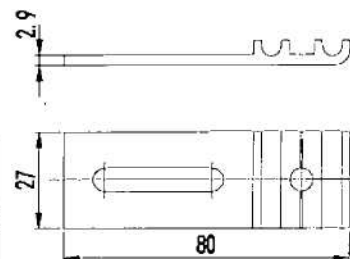


折弯样图

フェンス連結金具



斜面用金具

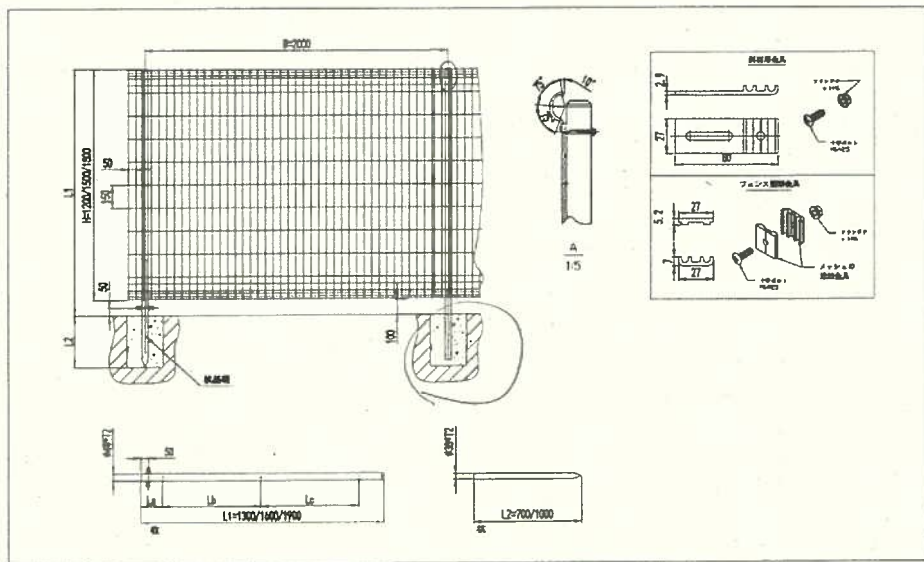


6	ボルト	M10*20	Q235-A	SET	3	
5	フック	M6*75	SUS 304	SET	3	
4	ボルトI	M6*25	SUS 304	SRT	3	
3	メッシュ連結金具	27*30	Al6005	PCS	6	
2	フェンス	75*150	冷間引抜鋼線	PCS	1	φ3
1	立柱	φ48*2.0	溶接鋼管	PCS	1	キャップ含む
品番	品名	規格	材質	単位	数量	備考
設計	日期		材質	図面番号	WHS-TL-24AD18	
製図	日期		数量	図面名		
審査	日期		請込地所	機組		
承認	日期		版本	第一版	金型号	

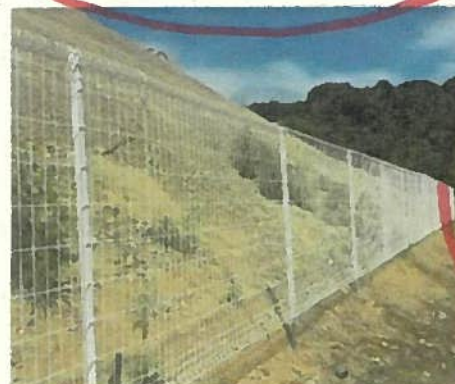
WANHOS
Solar Mounting System

角法
比例 1:1
単位 mm

フェンス



実績



履歴事項全部証明書

大阪市北区梅田一丁目1番3号大阪駅前第3ビル24階
株式会社ハウスプロデュース

会社法人等番号	1200-01-132023		
商号	株式会社ハウスプロデュース		
本店	大阪市西区西本町三丁目1番46号		
	大阪市北区梅田一丁目1番3号大阪駅前第3ビル24階	令和 1年 6月 3日移転	令和 1年 6月 3日登記
公告をする方法	官報に掲載してする		
会社成立の年月日	平成7年7月13日		
目的	1. <u>建築工事の請負ならびに企画、設計、施工</u> 2. <u>土木工事業、とび・土工工事業</u> 3. <u>屋根工事業、電気工事業、電気通信工事業</u> 4. <u>管工事業、内装仕上工事業</u> 5. <u>不動産の売買、賃貸、仲介、斡旋、管理</u> 6. <u>宅地建物取引業法に基づく宅地建物取引業</u> 7. <u>不動産活用に関する総合コンサルタント業務</u> 8. <u>産業廃棄物の収集運搬業</u> 9. <u>建築資材の販売、電気器具、家電製品の販売</u> 10. <u>太陽光発電機、夜間電力温水器等の省電力設備機器の販売</u> 11. <u>ソーラーシステム、床下空調設備等の住宅設備機器の販売</u> 12. <u>次の商品の販売、保守および賃貸</u> イ. <u>携帯電話、簡易携帯電話</u> ロ. <u>通信機械器具およびその周辺機器</u> ハ. <u>家庭用電気機械器具</u> ニ. <u>情報通信システムに関するソフトウェア、機器および装置</u> ホ. <u>コンピュータおよびコンピュータ用周辺機器装置</u> 13. <u>移動体通信事業の運営</u> 14. <u>電話通信回線利用加入者の募集および電話通信回線利用権に関する代理業ならびに仲介業</u> 15. <u>電話回線および通信機器を利用した各種情報サービスの提供</u> 16. <u>電気通信事業法に基づく電気通信事業</u> 17. <u>太陽熱温水器、太陽光発電、熱・電ハイブリット太陽電池に関する次の事業</u> イ. <u>発明を権利化し、そのライセンス及び技術指導によるコンサルティング</u> ロ. <u>封止材部材、部材、部品、それぞれの製品の製造及びそれぞれの販売並びに輸出入貿易</u> ハ. <u>材料の試験受託及び研究開発の受託</u> 18. <u>太陽電池モジュールの寿命予測技術の開発及びそれを利用した検査ビジ</u>		

	ネス 19. 試験機器, 試験用治具の製造及び販売 20. 太陽電池発電所の建設, 発電事業及び関係する保守, 点検ビジネス 21. 太陽光による発電並びに電気の供給及び販売に関する事業 22. 太陽光発電設備, 充電設備およびそれらの付属設備の売買, 所有及び賃貸 23. 各種発電所の売買及びその仲介 24. 古物営業法に基づく古物営業及び古物競りあわせ業 25. 省エネルギー・省資源・低公害化設備の導入に関する企画及びコンサルタント業務 26. 投資運用業, 投資助言・代理業 27. 労働者派遣事業法に基づく労働者派遣事業 28. 上記各号に付帯する一切の業務 令和 3 年 2 月 2 日変更 令和 3 年 2 月 2 日登記
	1. 建築工事の請負ならびに企画, 設計, 施工 2. 土木工事業, とび・土工工事業 3. 屋根工事業, 電気工事業, 電気通信工事業 4. 管工事業, 内装仕上工事業 5. 不動産の売買, 賃貸, 仲介, 斡旋, 管理 6. 宅地建物取引業法に基づく宅地建物取引業 7. 不動産活用に関する総合コンサルタント業務 8. 産業廃棄物の収集運搬及び処理業 9. 建築資材の販売, 電気器具, 家電製品の販売 10. 太陽光発電機, 夜間電力温水器等の省電力設備機器の設計・施工・保守・販売 11. ソーラーシステム, 床下空調設備等の住宅設備機器の設計・施工・保守・販売 12. 次の商品の販売, 保守および賃貸 イ. 携帯電話, 簡易携帯電話 ロ. 通信機械器具およびその周辺機器 ハ. 家庭用電気機械器具 ニ. 情報通信システムに関するソフトウェア, 機器および装置 ホ. コンピュータおよびコンピュータ用周辺機器装置 13. 移動体通信事業の運営 14. 電話通信回線利用加入者の募集および電話通信回線利用権に関する代理業ならびに仲介業 15. 電話回線および通信機器を利用した各種情報サービスの提供 16. 電気通信事業法に基づく電気通信事業 17. 情報処理に関わるシステムインテグレーションに関する業務 18. 情報処理サービス及びコンピュータシステムの管理・運営 19. 情報通信設備に関するシステム設計及び施工並びに保守管理サービス 20. コンピュータシステム及びプログラム並びにコンピュータのソフトウェアの開発・製造・保守・販売・設計の請負 21. 太陽熱温水器, 太陽光発電, 熱・電ハイブリット太陽電池に関する次の事業 イ. 発明を権利化し, そのライセンス及び技術指導によるコンサルティング ロ. 封止材部材, 部材, 部品, それぞれの製品の製造及びそれぞれの販売並びに輸出入貿易 ハ. 材料の試験受託及び研究開発の受託

	22. 太陽電池モジュールの寿命予測技術の開発及びそれを利用した検査ビジネス 23. 試験機器、試験用治具の製造及び販売 24. 太陽電池発電所の建設、発電事業及び関係する保守、点検ビジネス 25. 太陽光・風力・水素・地熱等を利用した発電事業の投資・売買・保有及び運用並びに投資コンサルティング 26. 太陽光による発電並びに電気の供給及び販売に関する事業 27. 太陽光発電設備、充電設備およびそれらの付属設備の売買、所有及び賃貸 28. 各種発電所の売買及びその仲介 29. 熱供給・ガス供給事業 30. 古物営業法に基づく古物営業及び古物競りあわせ業 31. 省エネルギー・省資源・低公害化設備の導入に関する企画及びコンサルタント業務 32. 投資運用業、投資助言・代理業 33. 労働者派遣事業法に基づく労働者派遣事業 34. 広告代理業・損害保険代理業及び生命保険の募集に関する業務 35. 上記各号に付帯する一切の業務 令和 4年 1月 1日変更 令和 4年 1月 4日登記	
発行可能株式総数	800株	
発行済株式の総数 並びに種類及び数	発行済株式の総数 200株	
	発行済株式の総数 600株	令和 4年 1月31日変更 令和 4年 2月 1日登記
	発行済株式の総数 225株	令和 4年11月18日更正
資本金の額	金1000万円	
	金3000万円	令和 4年 1月31日変更 令和 4年 2月 1日登記
株式の譲渡制限に関する規定	当会社の株式を譲渡するには、取締役会の承認を受けなければならない	
役員に関する事項	取締役 廣 畑 伸 吾	令和 2年 5月24日重任 令和 2年 7月14日登記
	取締役 河 合 孝 彦	令和 2年 5月24日重任 令和 2年 7月14日登記

	取締役 廣畑伸太郎	令和 2年 5月24日重任
		令和 2年 7月14日登記
	取締役 廣畑健吾	令和 2年 5月24日重任
		令和 2年 7月14日登記
	取締役 廣畑絹江	令和 3年11月 1日就任
		令和 3年11月 4日登記
	取締役 花城康大	令和 3年11月 1日就任
		令和 3年11月 4日登記
		令和 4年 4月 4日辞任
		令和 4年 4月11日登記
	取締役 竹内伸幸	令和 3年11月 1日就任
		令和 3年11月 4日登記
	取締役 松浦卓	令和 3年11月 1日就任
		令和 3年11月 4日登記
		令和 6年 5月22日辞任
		令和 6年 5月29日登記
	取締役 小野秀一	令和 5年 4月 1日就任
		令和 5年 4月 4日登記
	大阪府豊中市新千里東町一丁目1番2-1309号 代表取締役 河合孝彦	令和 2年 5月24日重任
		令和 2年 7月14日登記
	大阪府豊中市新千里東町一丁目1番2-305号 代表取締役 廣畑伸吾	令和 2年 5月24日重任
		令和 2年 7月14日登記
	大阪府豊中市新千里東町一丁目2番1-4305号 代表取締役 廣畑伸太郎	令和 5年10月29日就任
		令和 5年10月30日登記
	監査役 河合和子	令和 2年 5月24日重任
		令和 2年 7月14日登記

大阪市北区梅田一丁目1番3号大阪駅前第3ビル24階
株式会社ハウスプロデュース

	監査役の監査の範囲を会計に関するものに限定する旨の定款の定めがある	令和 2年 7月14日登記
支 店	4 宮崎市橘通東四丁目6-30朝日生命宮崎第二ビル7階 宮崎市橘通東四丁目1-4河北ビル	平成31年 3月 5日移転
		平成31年 3月 7日登記
		令和 5年 3月 1日移転
		令和 5年 3月 7日登記
	5 東京都中央区日本橋本町一丁目1番3号 東京都千代田区東神田一丁目11番14号	平成30年10月 7日設置
		平成30年10月 9日登記
		令和 5年 2月 7日移転
		令和 5年 2月 7日登記
吸収合併	令和4年1月1日大阪市北区梅田一丁目3番1号大阪駅前第1ビル資産管理サービス株式会社を合併	令和 4年 1月 4日登記
取締役会設置会社に関する事項	取締役会設置会社	
監査役設置会社に関する事項	監査役設置会社	
登記記録に関する事項	平成20年6月17日大阪府高槻市紺屋町12-26から本店移転 平成20年 6月23日登記	



これは登記簿に記録されている閉鎖されていない事項の全部であることを証明した書面である。

(大阪法務局管轄)

令和 7年 8月 8日

前橋地方法務局高崎支局

登記官

田 村 博 行



関係法令手続状況確認書

設備の名称	N1359・東松山市東平⑤
設備の所在地	埼玉県東松山市大字東平字狹野2243-2

NO	項目	該当 有無	確認・手続先	補足
1	国土利用計画法に基づく土地売買等届出	☐ 該当有 ☒ 該当無 ☐ 確認中	確認日: 2025/7/24 部署名: 東松山市 都市計画部 住宅建築課 担当者: HP確認 連絡先: 0493-21-1464	東平全域、市街化調整区域 https://www.city.higashimatsuyama.lg.jp/uploaded/attachment/5019.pdf https://www.city.higashimatsuyama.lg.jp/soshiki/37/43277.html
2	都市計画法に基づく開発許可	☐ 該当有 ☒ 該当無 ☐ 確認中	確認日: 2025/7/24 部署名: 東松山市 都市計画部 住宅建築課 担当者: HP確認 連絡先: 0493-21-1464	太陽光、建築物ではない https://www.city.higashimatsuyama.lg.jp/soshiki/37/4131.html
3	宅地造成及び特定盛土等規制法に基づく宅地造成等工事規制区域内・特定盛土等規制区域内の工事許可	☐ 該当有 ☒ 該当無 ☐ 確認中	確認日: 2025/7/24 部署名: 埼玉県 都市整備部 都市計画課 盛土規制担当 担当者: HP確認 連絡先: 048-830-5336	規制区域内ですが、許可届出対象の要件に非該当。 https://www.pref.saitama.lg.jp/a1102/kouhukin/kouhukin.html?from=pr
4	河川法に基づく工作物の新築等の許可、河川区域内の土地占用・掘削許可	☐ 該当有 ☒ 該当無 ☐ 確認中	確認日: 2025/7/24 部署名: 埼玉県東松山県土整備事務所 管理担当 担当者: 森岡 快音 様 連絡先: 0493-22-2445	
5	港湾法に基づく港湾区域内の水域または港湾隣接地域における占用の許可、臨港地区内における行為の届出	☐ 該当有 ☒ 該当無 ☐ 確認中	確認日: 部署名: 担当者: 連絡先:	海がないため担当部署なし
6	海岸法に基づく海岸保全区域等の占用許可	☐ 該当有 ☒ 該当無 ☐ 確認中	確認日: 部署名: 担当者: 連絡先:	海がないため担当部署なし
7	急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律に基づく急傾斜地崩壊危険区域内の行為許可	☐ 該当有 ☒ 該当無 ☐ 確認中	確認日: 2025/7/24 部署名: 埼玉県東松山県土整備事務所 管理担当 担当者: 森岡 快音 様 連絡先: 0493-22-2445	【急傾斜地崩壊危険区域】なし (東松山市太陽光条例)
8	砂防法に基づく砂防指定地における行為許可、砂防設備の占用許可	☐ 該当有 ☒ 該当無 ☐ 確認中	確認日: 2025/7/24 部署名: 埼玉県東松山県土整備事務所 管理担当 担当者: 森岡 快音 様 連絡先: 0493-22-2445	【砂防指定地】なし (東松山市太陽光条例)
9	地すべり等防止法に基づく地すべり防止区域または山崩壊防止区域内の行為許可	☐ 該当有 ☒ 該当無 ☐ 確認中	確認日: 2025/7/24 部署名: 埼玉県東松山県土整備事務所 管理担当 担当者: 森岡 快音 様 連絡先: 0493-22-2445	【土砂災害特別警戒区域、土砂災害警戒区域】なし (東松山市太陽光条例)
10	景観法に基づく景観計画区域・景観地区内の行為届出	☐ 該当有 ☒ 該当無 ☐ 確認中	確認日: 2025/7/24 部署名: 埼玉県 都市整備部 都市計画課 担当者: HP確認 連絡先: 048-830-5367	東松山市条例なし 10m以下の場合は該当なし https://www.pref.saitama.lg.jp/a1102/keikan-todoke.html
11	農業振興地域の整備に関する法律に基づく市町村の農業振興地域整備計画の変更手続	☐ 該当有 ☒ 該当無 ☐ 確認中	確認日: 2025/6/17 部署名: 東松山市 農政課 担当者: やまぐち 様 連絡先: 0493-21-1400	白地

設備の名称	N1359・東松山市東平⑤
設備の所在地	埼玉県東松山市大字東平字狹野2243-2

NO	項目	該当有無	確認・手続先	補足
12	農地法に基づく農地転用許可	☒ 該当有 ☐ 該当無 ☐ 確認中	確認日： 2025/6/17 部署名： 東松山市 農業委員会事務局 担当者： はなた 様 連絡先： 0493-21-1433	2種農地
13	森林法に基づく林地開発許可等手続、伐採及び伐採後の造林の届出手続	☐ 該当有 ☒ 該当無 ☐ 確認中	確認日： 2025/7/29 部署名： 東松山市 農政課 担当者： 中村 篤志 様 連絡先： 0493-21-1400	地域森林計画対象民有林、保安林、指定区域、該当なし
14	文化財保護法に基づく埋蔵文化財包蔵地土木工事等届出、史跡・名勝・天然記念物指定地の現状変更許可	☐ 該当有 ☒ 該当無 ☐ 確認中	確認日： 2025/7/25 14:23Tel回答 部署名： 東松山市 生涯学習課 埋蔵文化財センター 担当者： カジガヤマ（男性）様 連絡先： 0493-27-0333	埋蔵文化財包蔵地等、該当なし、届出不要。 Mail照会→Tel回答(Mailでの回答はしていません)。カジガヤマ様
15	環境汚染対策法に基づく土地の形質変更届出	☐ 該当有 ☒ 該当無 ☐ 確認中	確認日： 2025/7/29 部署名： 埼玉県 東松山環境管理事務所 担当者： 廃棄物・残土対策担当 桑子 俊輔 様 連絡先： 0493-23-4050	
16	自然公園法に基づく特別地域・特別保護地区内の行為許可	☐ 該当有 ☒ 該当無 ☐ 確認中	確認日： 2025/7/25 部署名： 埼玉県 東松山環境管理事務所 地域環境担当 担当者： 百瀬 様 連絡先： 0493-23-4050	【埼玉県立自然公園条例】 該当なし
17	自然環境保全法に基づく自然環境保全地域内の行為許可	☐ 該当有 ☒ 該当無 ☐ 確認中	確認日： 2025/7/25 部署名： 埼玉県 東松山環境管理事務所 地域環境担当 担当者： 百瀬 様 連絡先： 0493-23-4050	【埼玉県自然環境保全条例】 該当なし
18	絶滅のおそれがある野生動植物の種の保存に関する法律に基づく生息地等保護区の管理地区の行為許可等	☐ 該当有 ☒ 該当無 ☐ 確認中	確認日： 2025/7/28 部署名： 埼玉県 環境部 みどり自然課 野生生物担当 担当者： 田口 ひより 様 連絡先： 048-830-3143	【埼玉県希少野生動植物の種の保護に関する条例】該当なし 指定された県内希少野生動植物種の生息・生育が確認され、個体の捕獲等を行う場合は、条例第12条に基づく届出が必要。生息が確認された場合には捕獲等をしなくても情報提供いただくようお願いいたします。
19	鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律に基づく鳥獣保護区の特別保護地区の区域内の行為許可	☐ 該当有 ☒ 該当無 ☐ 確認中	確認日： 2025/7/28 部署名： 埼玉県 環境部 みどり自然課 野生生物担当 担当者： 田口 ひより 様 連絡先： 048-830-3143	
20	道路法に基づく道路の占有許可・特殊車両通行許可	☐ 該当有 ☒ 該当無 ☐ 確認中	確認日： 2025/7/25 部署名： 東松山市 建設管理課 担当者： HP確認 連絡先： 0493-21-1420	工事車両の駐車は、事業地内または駐車スペースを借りるため、占有許可不要(道路法第32条等)。特殊車両不使用のため、届出不要(道路法第47条等)。 https://www.city.higashimatsuyama.lg.jp/soshiki/39/4221.html https://www.mlit.go.jp/road/senyo/01.html https://www.mlit.go.jp/road/tokusya/
21	建設工事に係る資材の再資源化等に関する法(建設リサイクル法)	☐ 該当有 ☒ 該当無 ☐ 確認中	確認日： 2025/7/25 部署名： 東松山市 住宅建築課 担当者： HP確認 連絡先： 0493-21-1424	特定建設資材（コンクリート、コンクリートと及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルトコンクリート）を使用する新築工事等で、建築物以外の工作物で一つの契約に対して請負金額が500万円以上のものが対象。届出必要な場合、工事7日前までに提出。 https://www.city.higashimatsuyama.lg.jp/soshiki/37/4072.html

設備の名称	N1359・東松山市東平⑤
設備の所在地	埼玉県東松山市大字東平字荻野2243-2

NO	項目	該当有無	確認・手続先	補足
22	環境影響評価法・条例に係る環境影響評価手続	☐ 該当有 ☒ 該当無 ☐ 確認中	確認日： 2025/7/25 部署名： 経済産業省産業保安G 電力安全課 担当者： HP確認 連絡先： 03-3501-1742	第一種事業：4万kW以上 第二種事業：3万kW以上4万kW未満 https://www.meti.go.jp/policy/safety_security/industrial_safety/oshirase/2020/03/20200318-01.html
23	環境影響評価法・条例に係る環境影響評価手続 (環境影響手続における事業 名称：埼玉県環境影響評価条例)	☐ 該当有 ☒ 該当無 ☐ 確認中	確認日： 2025/7/25 部署名： 埼玉県環境部環境政策課 担当者： HP確認 連絡先： 048-830-3041	施行区域の面積が20ha以上となるもの https://www.pref.saitama.lg.jp/documents/4667/2015leaflet.pdf
24	その他の法律・条例に係る手続 (法令名：東松山市太陽光発電設備の 適正な設置及び管理に関する条例)	☒ 該当有 ☐ 該当無 ☐ 確認中	確認日： 2025/7/25 部署名： 東松山市 環境政策課 担当者： HP確認 連絡先： 0493-63-5006	10kW以上、該当 設置手続きの流れ↓ https://www.city.higashimatsuyama.lg.jp/soshiki/13/26046.html
25	その他の法律・条例に係る手続 (法令名：廃棄物の処理及び清掃に関する法)	☐ 該当有 ☒ 該当無 ☐ 確認中	確認日： 2025/7/29 部署名： 埼玉県 東松山環境管理事務所 担当者： 廃棄物・残土対策担当 桑子 俊輔 様 連絡先： 0493-23-4050	【廃棄物が、不法に投棄又は 残置されている区域】なし (東松山市太陽光条例)
26	その他の法律・条例に係る手続 (法令名：埼玉県オオタカ等保護指針)	☒ 該当有 ☐ 該当無 ☐ 確認中	確認日： 2025/7/31 部署名： 埼玉県環境科学国際センター 研究企画室 担当者： 生物多様性保全担当 伊東 様 連絡先： 0480-73-8361	推定高利用域内(宮巣地から半径 1,500m内)のため、以下の配慮を お願いします。 ◆配慮事項 ①非繁殖期(9月～12月)の工事の 実施 ②採餌場所の消失、分断化等に注意 ③低騒音の機器の使用 法的拘束力・届出の定めはなし

確認者

